

後発医薬品(ジェネリック医薬品)に
関するアンケート調査結果

調査対象 薬局

実施日 2009年6月

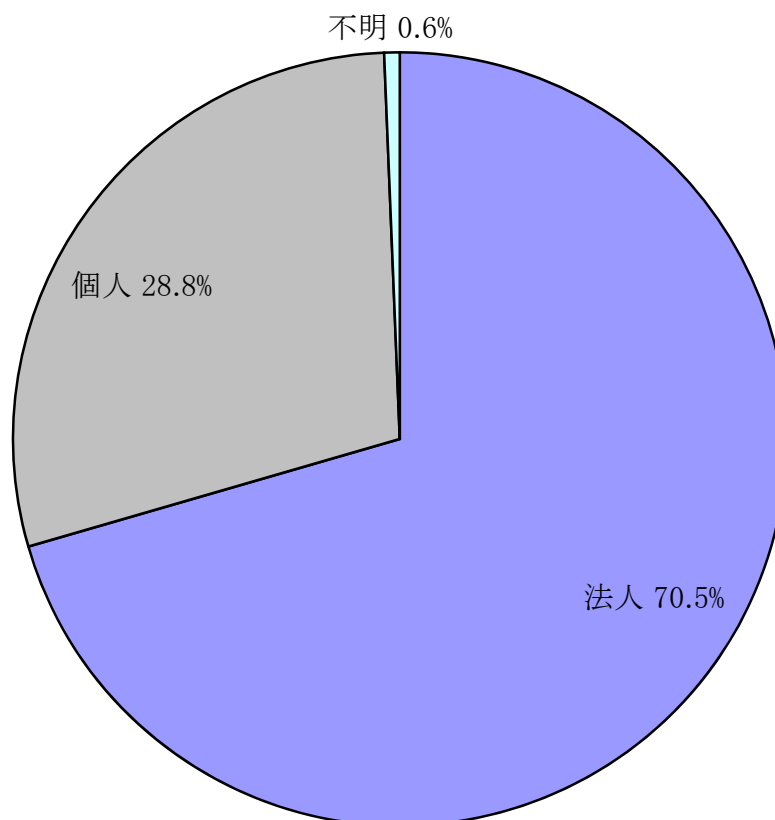
通知数 214

回収数 156

回収率 72.9%

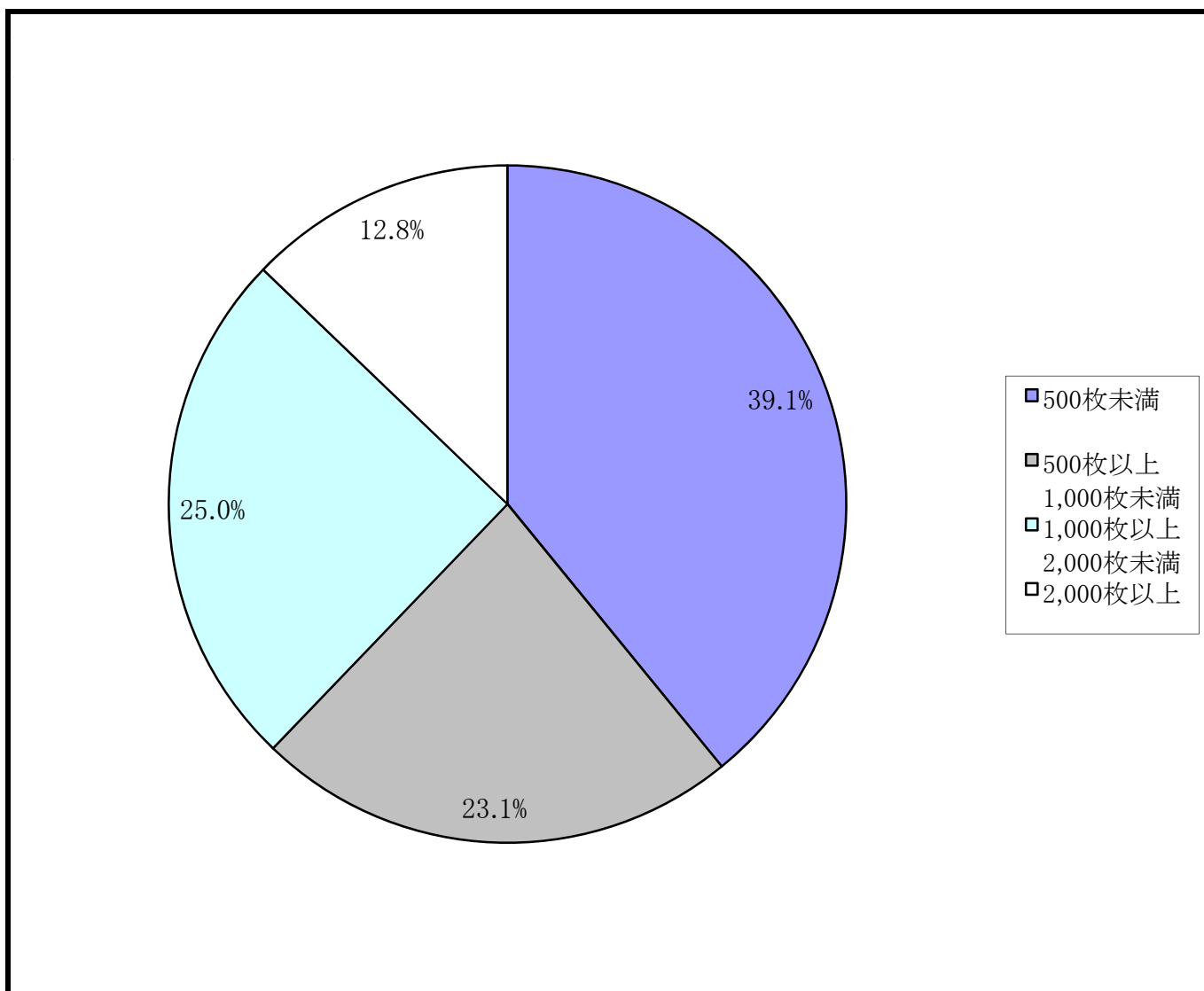
作成日 2009年8月

区分	福井坂井 n=86	奥越 n=15	丹南 n=30	嶺南 n=25	合計 n=156
法人	65 75.6%	6 40.0%	20 66.7%	19 76.0%	110 70.5%
個人	21 24.4%	8 53.3%	10 33.3%	6 24.0%	45 28.8%
不明	0 0.0%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%
合計	86 100.0%	15 100.0%	30 100.0%	25 100.0%	156 100.0%
通知数					214
回収率					72.9%



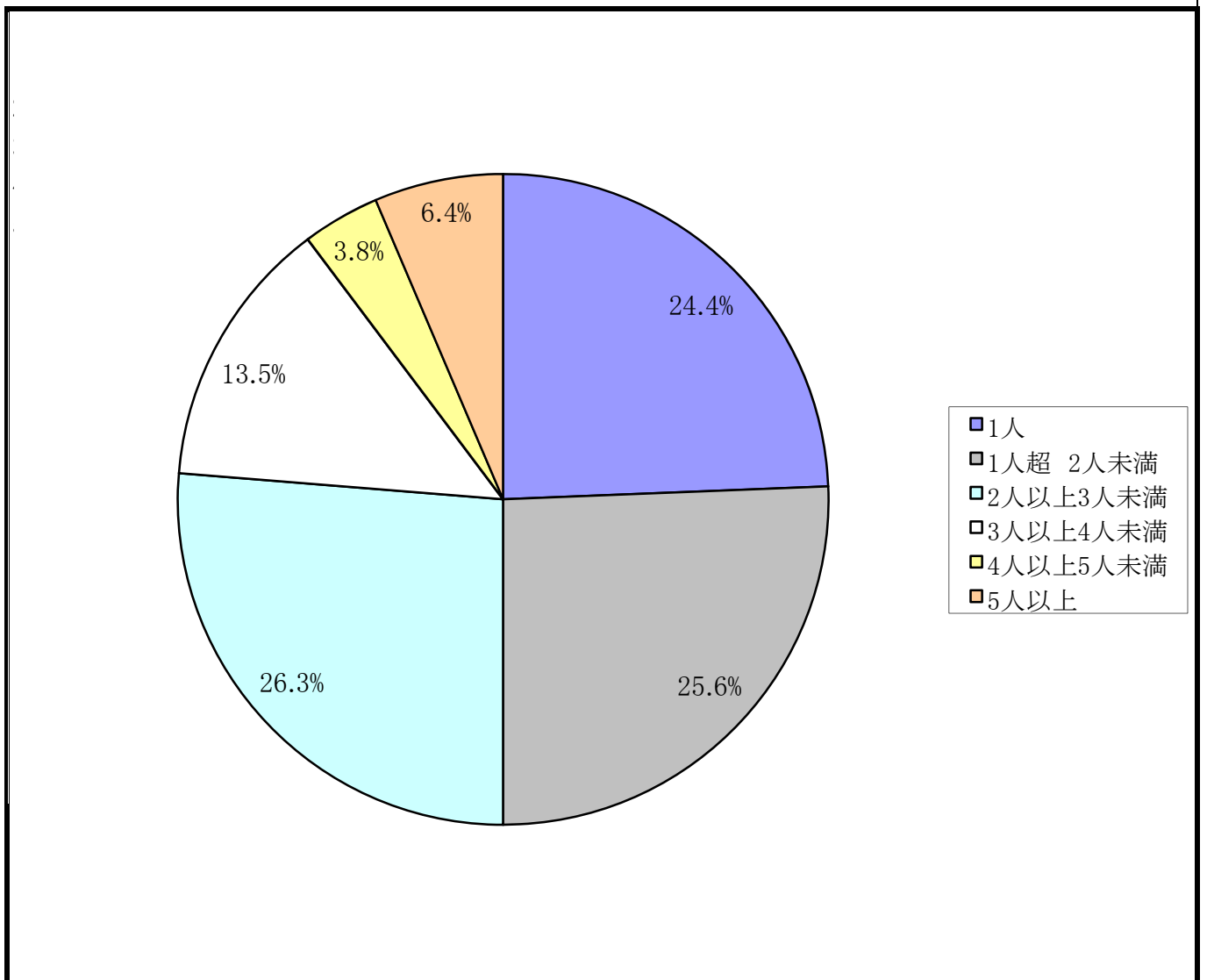
ウ 処方箋枚数/月

区分	福井坂井 n=86	奥越 n=15	丹南 n=30	嶺南 n=25	合計 n=156
500枚未満	39 45.3%	10 66.7%	6 20.0%	6 24.0%	61 39.1%
500枚以上 1,000枚未満	17 19.8%	3 20.0%	11 36.7%	5 20.0%	36 23.1%
1,000枚以上 2,000枚未満	22 25.6%	0 0.0%	9 30.0%	8 32.0%	39 25.0%
2,000枚以上	8 9.3%	2 13.3%	4 13.3%	6 24.0%	20 12.8%
合計	86 100.0%	15 100.0%	30 100.0%	25 100.0%	156 100.0%



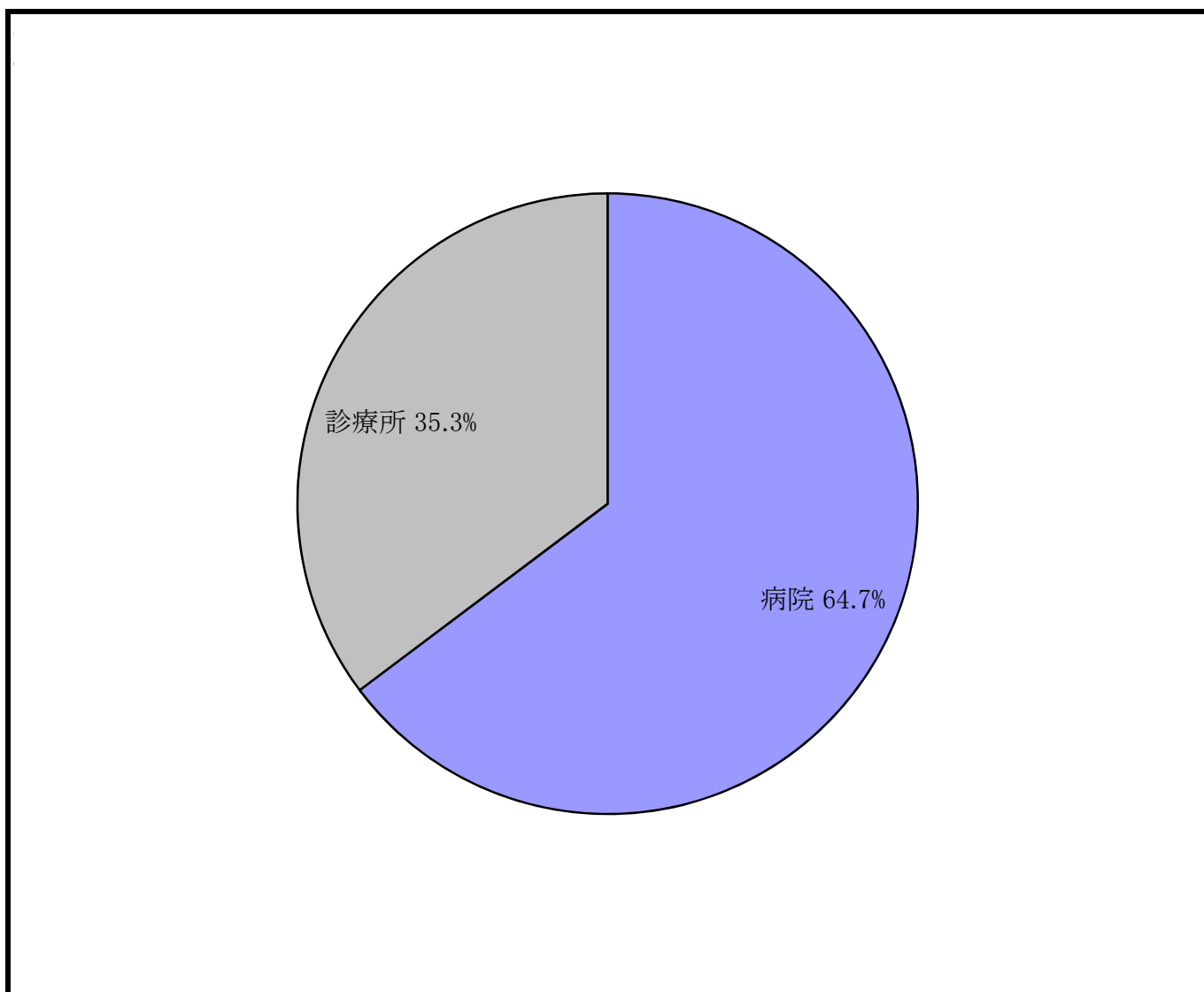
エ 勤務する薬剤師数／1日平均

区分	福井坂井 n=86	奥越 n=15	丹南 n=30	嶺南 n=25	合計 n=156
1人	24 27.9%	6 40.0%	6 20.0%	2 8.0%	38 24.4%
1人超 2人未満	21 24.4%	4 26.7%	7 23.3%	8 32.0%	40 25.6%
2人以上3人未満	22 25.6%	3 20.0%	10 33.3%	6 24.0%	41 26.3%
3人以上4人未満	9 10.5%	0 0.0%	5 16.7%	7 28.0%	21 13.5%
4人以上5人未満	3 3.5%	1 6.7%	2 6.7%	0 0.0%	6 3.8%
5人以上	7 8.1%	1 6.7%	0 0.0%	2 8.0%	10 6.4%
合計	86 100.0%	15 100.0%	30 100.0%	25 100.0%	156 100.0%



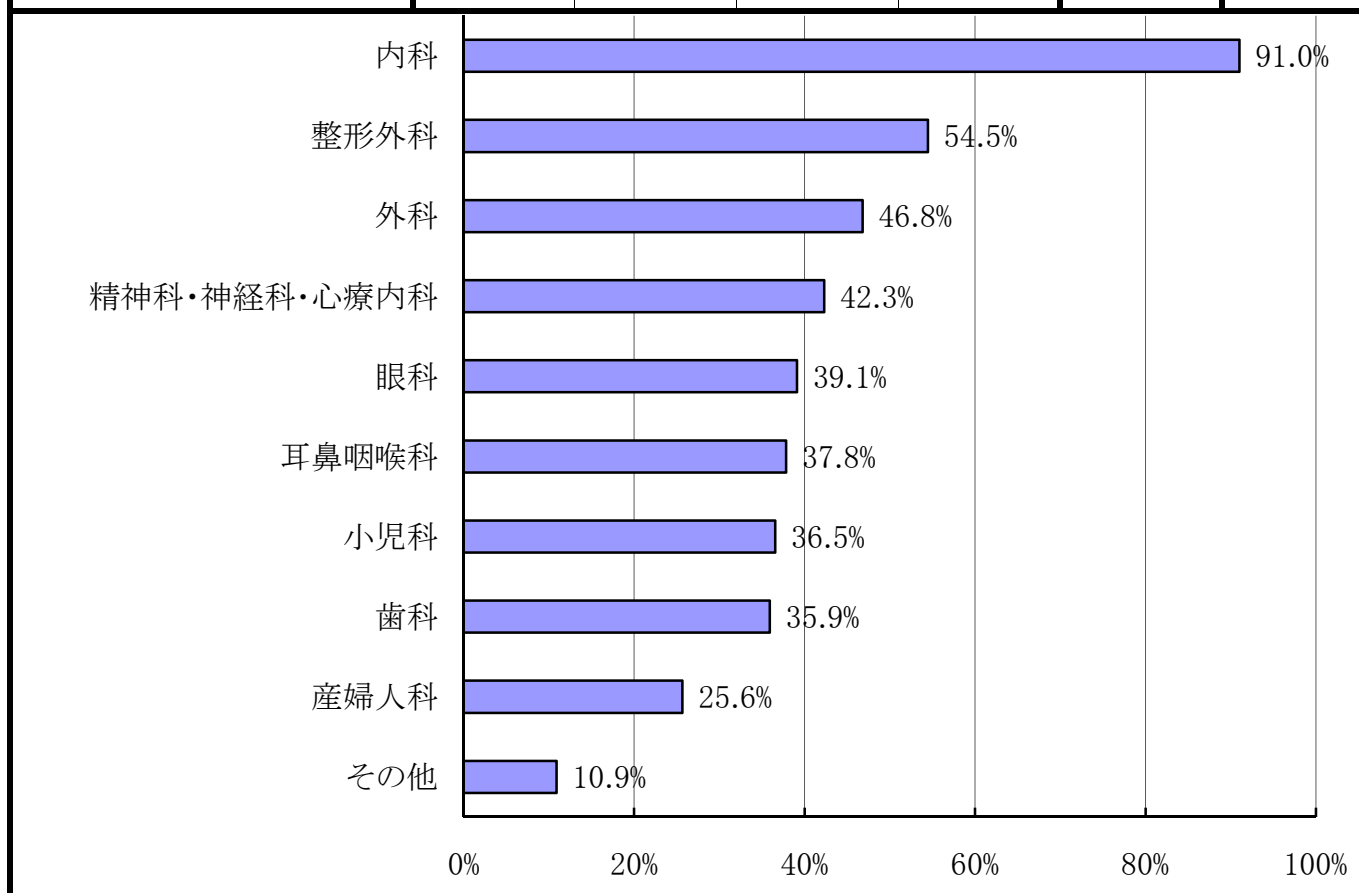
オ 主に処方箋を発する医療機関は

区分	福井坂井 n=86	奥越 n=15	丹南 n=30	嶺南 n=25	合計 n=156
病院	49 57.0%	15 100.0%	16 53.3%	21 84.0%	101 64.7%
診療所	37 43.0%	0 0.0%	14 46.7%	4 16.0%	55 35.3%
合計	86 100.0%	15 100.0%	30 100.0%	25 100.0%	156 100.0%



カ 院外処方箋の主な診療科目は【複数回答可】

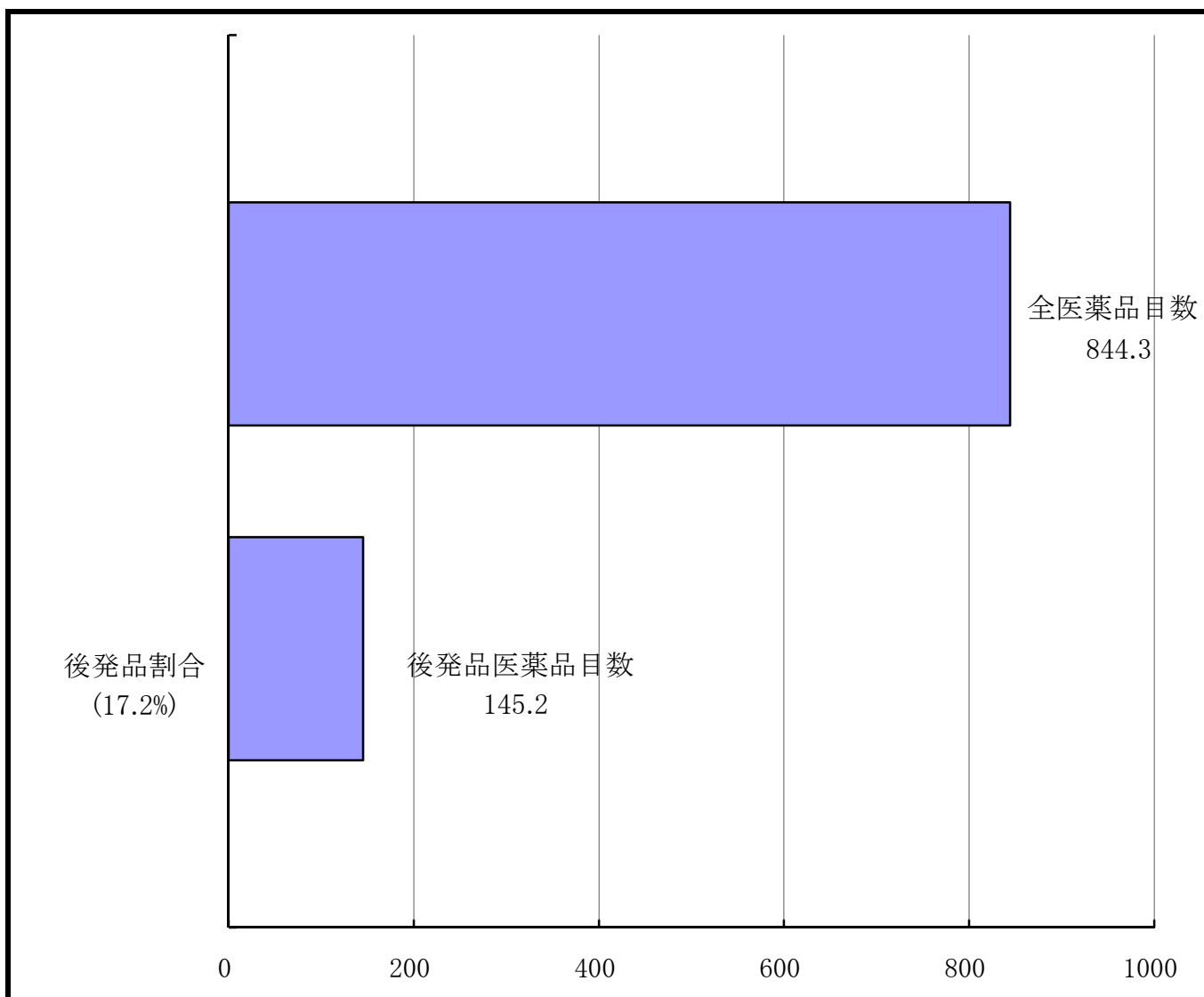
区分	福井坂井 n=86	奥越 n=15	丹南 n=30	嶺南 n=25	合計 n=156
内科	77 89.5%	15 100.0%	27 90.0%	23 92.0%	142 91.0%
整形外科	40 46.5%	11 73.3%	16 53.3%	18 72.0%	85 54.5%
外科	31 36.0%	8 53.3%	18 60.0%	16 64.0%	73 46.8%
精神科・神経科・心療内科	37 43.0%	7 46.7%	7 23.3%	15 60.0%	66 42.3%
眼科	27 31.4%	8 53.3%	14 46.7%	12 48.0%	61 39.1%
耳鼻咽喉科	25 29.1%	8 53.3%	12 40.0%	14 56.0%	59 37.8%
小児科	28 32.6%	8 53.3%	8 26.7%	13 52.0%	57 36.5%
歯科	30 34.9%	8 53.3%	5 16.7%	13 52.0%	56 35.9%
産婦人科	18 20.9%	8 53.3%	4 13.3%	10 40.0%	40 25.6%
その他	8 9.3%	2 13.3%	3 10.0%	4 16.0%	17 10.9%
合計	321 373.3%	83 553.3%	114 380.0%	138 552.0%	656 420.5%



後発医薬品の採用について
 医薬品採用品目数(平成21年5月末)

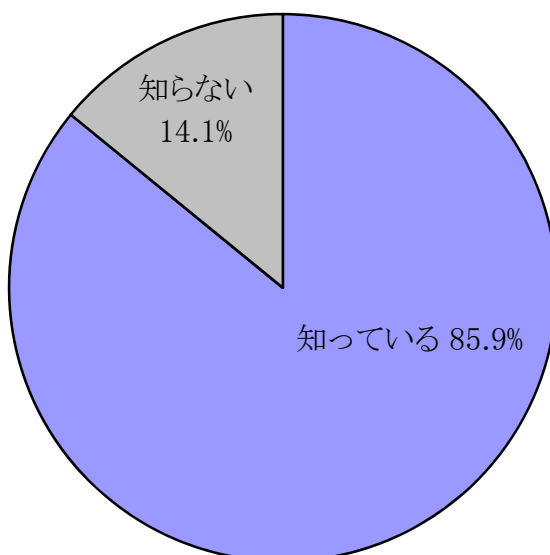
n=156

区分	福井 坂井	奥越	丹南	嶺南	平均	後発品割合	回答数
全医薬品目数	785.5	665.6	771.4	1242.8	844.3	-	144
後発品医薬品目数	129.6	108.3	123.0	242.8	145.2	17.2%	144



問1 患者負担の軽減や医療保険財政の改善の観点から、「平成24年度までに、後発医薬品の国内シェア(数量ベース)を現在の倍増である30%以上にする」とする政府目標を知っていますか。

区分	福井坂井 n=86	奥越 n=15	丹南 n=30	嶺南 n=25	合計 n=156
知っている	72 83.7%	11 73.3%	28 93.3%	23 92.0%	134 85.9%
知らない	14 16.3%	4 26.7%	2 6.7%	2 8.0%	22 14.1%
合計	86 100.0%	15 100.0%	30 100.0%	25 100.0%	156 100.0%

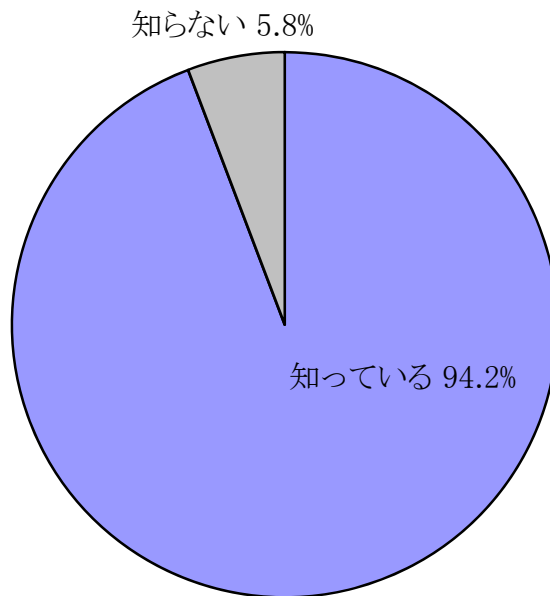


後発医薬品の取り扱いについて

n=156

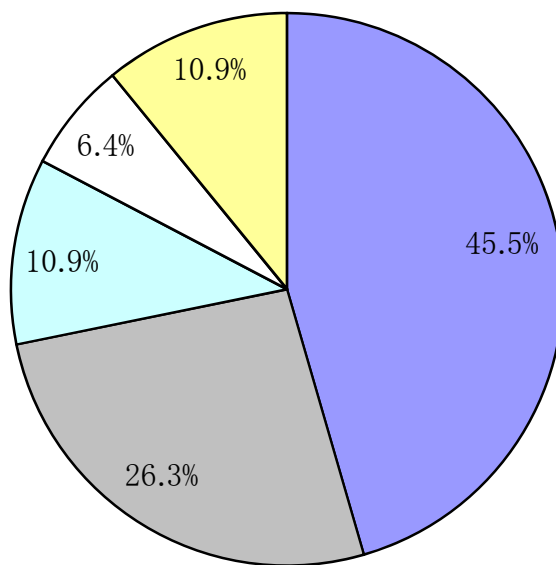
問2 「保険薬局及び保険薬剤師療養担当規則」が、「処方箋を発行した保険医等が後発医薬品への変更を認めているときは、患者に対して、後発医薬品に関する説明を適切に行わなければならない。この場合において、保険薬剤師は、後発医薬品を調剤するように努めなければならない。」と昨年3月に改正されたことを知っていますか。

区分	福井坂井 n=86	奥越 n=15	丹南 n=30	嶺南 n=25	合計 n=156
知っている	80 93.0%	14 93.3%	29 96.7%	24 96.0%	147 94.2%
知らない	6 7.0%	1 6.7%	1 3.3%	1 4.0%	9 5.8%
合計	86 100.0%	15 100.0%	30 100.0%	25 100.0%	156 100.0%



問3 日本薬剤師会が昨年9月1ヶ月間の状況をまとめた「後発医薬品の使用状況調査(中間報告)」によれば、「後発医薬品へ変更可能な処方箋」は全体の処方箋のうち59.8%である一方、「後発医薬品に変更可能な処方箋のうち、1品目でも先発医薬品から後発医薬品へ変更した処方箋」は全体の処方箋のうち5.6%という調査結果により、薬局でのジェネリックの変更処方率が極めて、低調であることが判明しました。この結果から、薬剤師の立場からどのようなお考えをお持ちですか。最も近いと思われるものを選んでください。

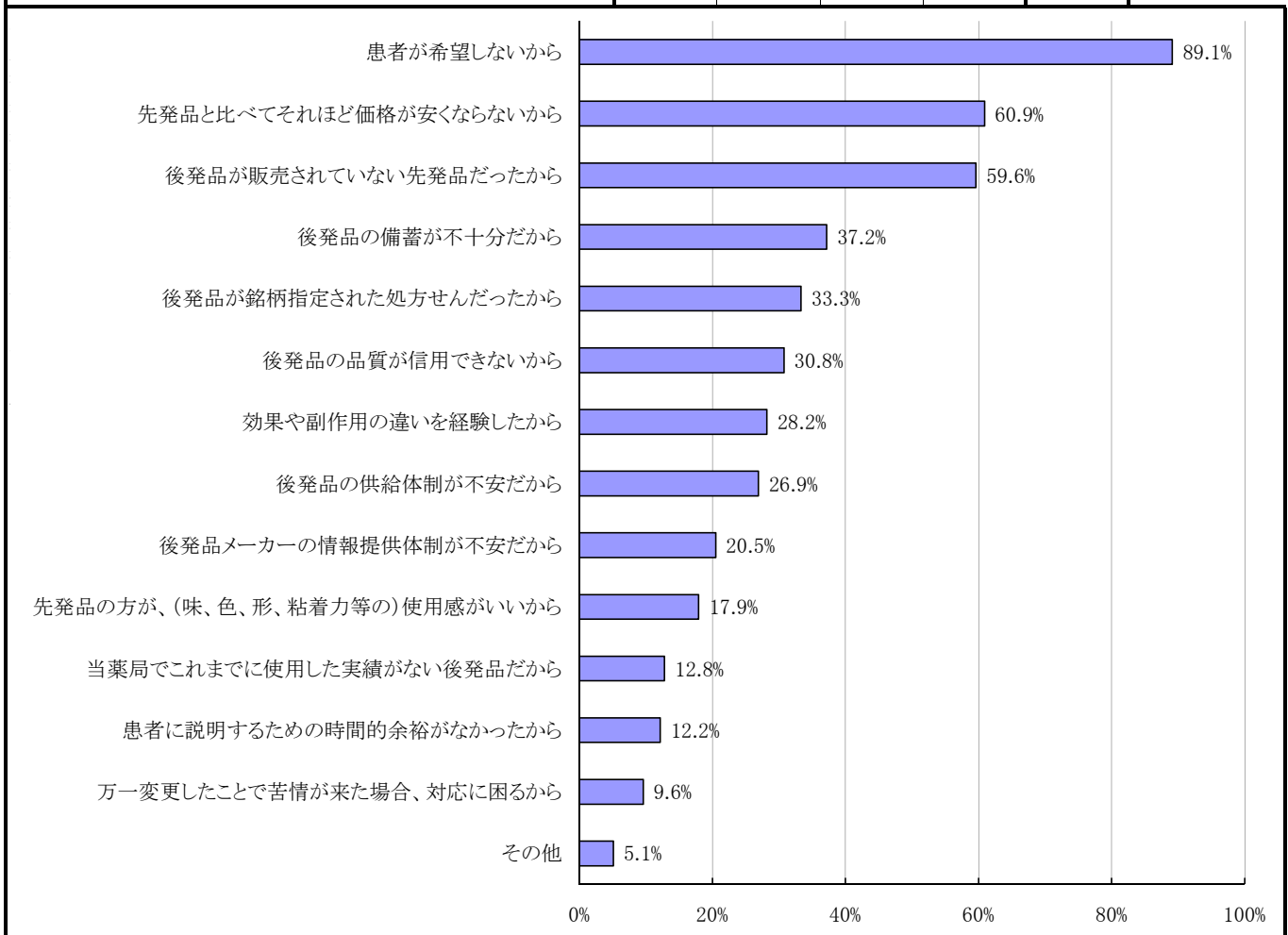
区分	福井坂井 n=86	奥越 n=15	丹南 n=30	嶺南 n=25	合計 n=156
薬局(薬剤師)がもっと努力すべきとは思いますが、現実的には難しい	44 51.2%	6 40.0%	15 50.0%	6 24.0%	71 45.5%
薬局では、人手不足や在庫増による保管場所等の問題があり、この低率は当然である	18 20.9%	5 33.3%	9 30.0%	9 36.0%	41 26.3%
薬局(薬剤師)がさらに努力すべきと感じた	9 10.5%	0 0.0%	2 6.7%	6 24.0%	17 10.9%
診療報酬上の評価が見合えば、積極的に取り組んでもよい	3 3.5%	1 6.7%	3 10.0%	3 12.0%	10 6.4%
その他	12 14.0%	3 20.0%	1 3.3%	1 4.0%	17 10.9%
合計	86 100.0%	15 100.0%	30 100.0%	25 100.0%	156 100.0%



- 薬局(薬剤師)がもっと努力すべきとは思いますが、現実的には難しい
- 薬局では、人手不足や在庫増による保管場所等の問題があり、この低率は当然である
- 薬局(薬剤師)がさらに努力すべきと感じた
- 診療報酬上の評価が見合えば、積極的に取り組んでもよい
- その他

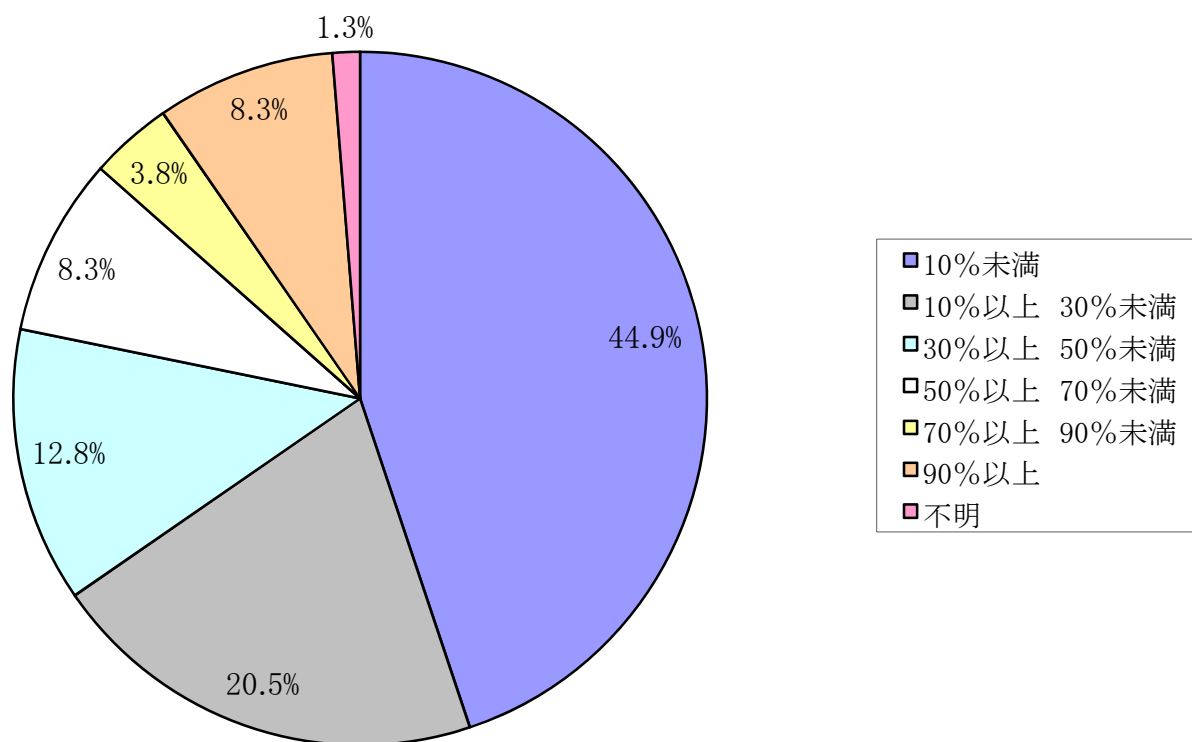
問4 後発医薬品への変更可能な処方せんを受け付けたにもかかわらず、薬局で変更しなかった場合どのような理由がありますか。『複数回答可』

区分	福井坂井 n=86	奥越 n=15	丹南 n=30	嶺南 n=25	合計 n=156
患者が希望しないから	77 89.5%	12 80.0%	26 86.7%	24 96.0%	139 89.1%
先発品と比べてそれほど価格が安くならないから	52 60.5%	7 46.7%	16 53.3%	20 80.0%	95 60.9%
後発品が販売されていない先発品だったから	52 60.5%	4 26.7%	16 53.3%	21 84.0%	93 59.6%
後発品の備蓄が不十分だから	34 39.5%	7 46.7%	10 33.3%	7 28.0%	58 37.2%
後発品が銘柄指定された処方せんだったから	34 39.5%	3 20.0%	8 26.7%	7 28.0%	52 33.3%
後発品の品質が信用できないから	28 32.6%	7 46.7%	6 20.0%	7 28.0%	48 30.8%
効果や副作用の違いを経験したから	24 27.9%	7 46.7%	9 30.0%	4 16.0%	44 28.2%
後発品の供給体制が不安だから	24 27.9%	2 13.3%	5 16.7%	11 44.0%	42 26.9%
後発品メーカーの情報提供体制が不安だから	20 23.3%	1 6.7%	7 23.3%	4 16.0%	32 20.5%
先発品の方が、(味、色、形、粘着力等の)使用感がいいから	17 19.8%	0 0.0%	3 10.0%	8 32.0%	28 17.9%
当薬局でこれまでに使用した実績がない後発品だから	11 12.8%	2 13.3%	1 3.3%	6 24.0%	20 12.8%
患者に説明するための時間的余裕がなかったから	7 8.1%	0 0.0%	3 10.0%	9 36.0%	19 12.2%
万一変更したことで苦情が来た場合、対応に困るから	10 11.6%	0 0.0%	3 10.0%	2 8.0%	15 9.6%
その他	7 8.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	8 5.1%
合計	397 461.6%	52 346.7%	113 376.7%	131 524.0%	693 444.2%



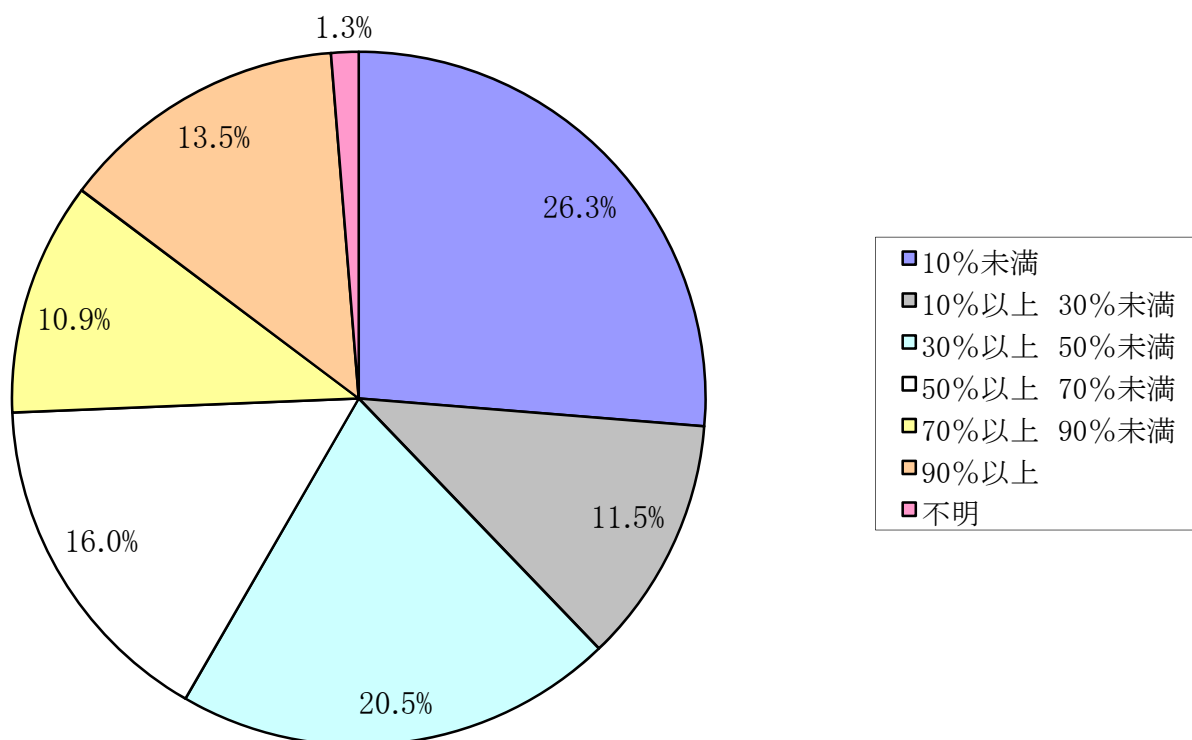
問5 後発医薬品へ変更が可能な処方箋を持参した患者のうち、後発医薬品への説明を行った患者の割合は、最近の1~2週間では、どの程度ですか。

区分	福井坂井 n=86	奥越 n=15	丹南 n=30	嶺南 n=25	合計 n=156
10%未満	38 44.2%	8 53.3%	12 40.0%	12 48.0%	70 44.9%
10%以上 30%未満	15 17.4%	1 6.7%	11 36.7%	5 20.0%	32 20.5%
30%以上 50%未満	11 12.8%	2 13.3%	5 16.7%	2 8.0%	20 12.8%
50%以上 70%未満	10 11.6%	2 13.3%	0 0.0%	1 4.0%	13 8.3%
70%以上 90%未満	4 4.7%	1 6.7%	1 3.3%	0 0.0%	6 3.8%
90%以上	7 8.1%	1 6.7%	1 3.3%	4 16.0%	13 8.3%
不明	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	2 1.3%
合計	86 100.0%	15 100.0%	30 100.0%	25 100.0%	156 100.0%



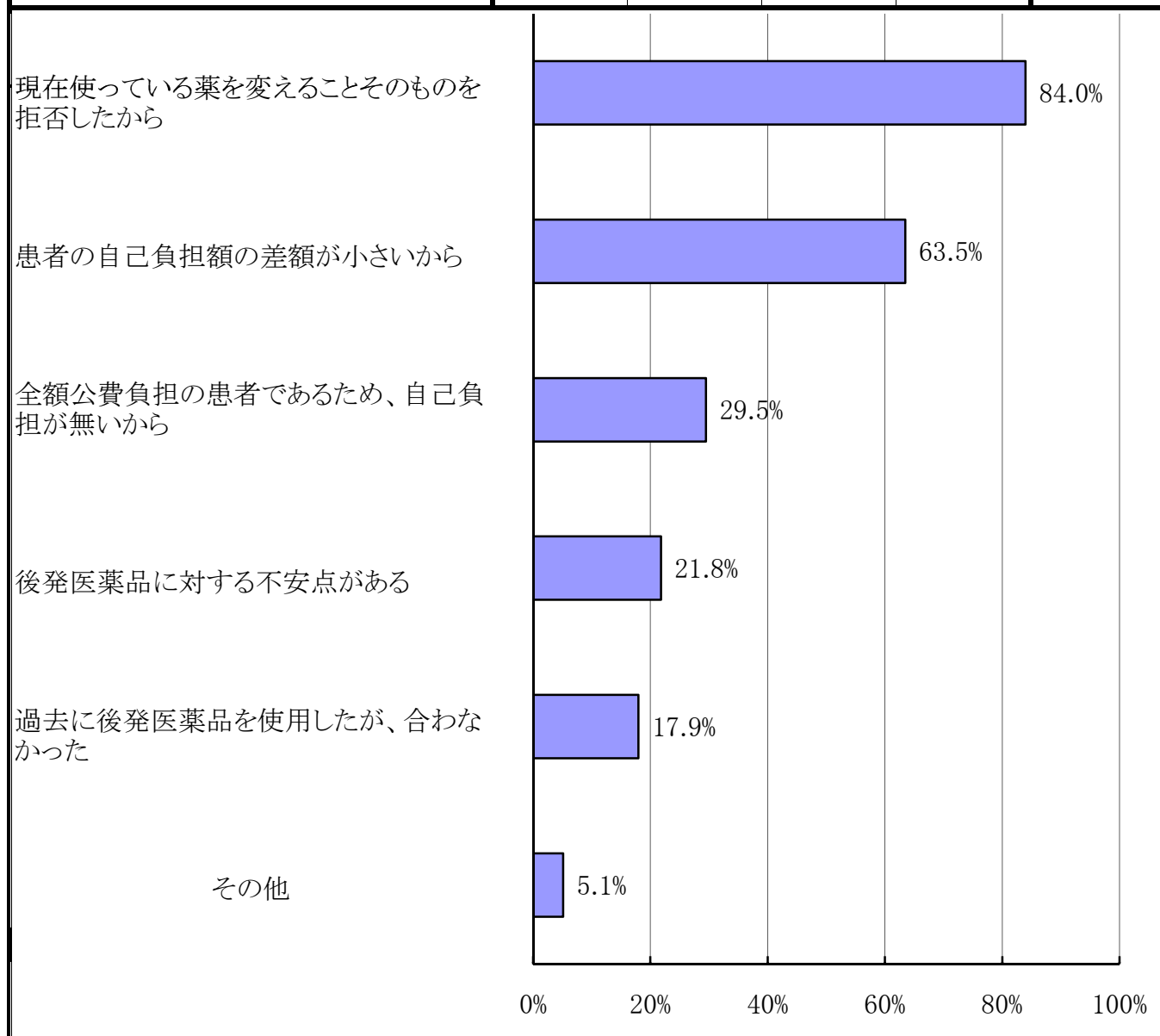
問6 後発医薬品の説明を行った患者のうち、後発医薬品の使用を希望しなかった患者の割合は、最近の1~2週間では、どの程度ですか。

区分	福井坂井 n=86	奥越 n=15	丹南 n=30	嶺南 n=25	合計 n=156
10%未満	20 23.3%	7 46.7%	8 26.7%	6 24.0%	41 26.3%
10%以上 30%未満	9 10.5%	1 6.7%	2 6.7%	6 24.0%	18 11.5%
30%以上 50%未満	18 20.9%	2 13.3%	6 20.0%	6 24.0%	32 20.5%
50%以上 70%未満	14 16.3%	2 13.3%	7 23.3%	2 8.0%	25 16.0%
70%以上 90%未満	9 10.5%	2 13.3%	3 10.0%	3 12.0%	17 10.9%
90%以上	14 16.3%	1 6.7%	4 13.3%	2 8.0%	21 13.5%
不明	2 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.3%
合計	86 100.0%	15 100.0%	30 100.0%	25 100.0%	156 100.0%



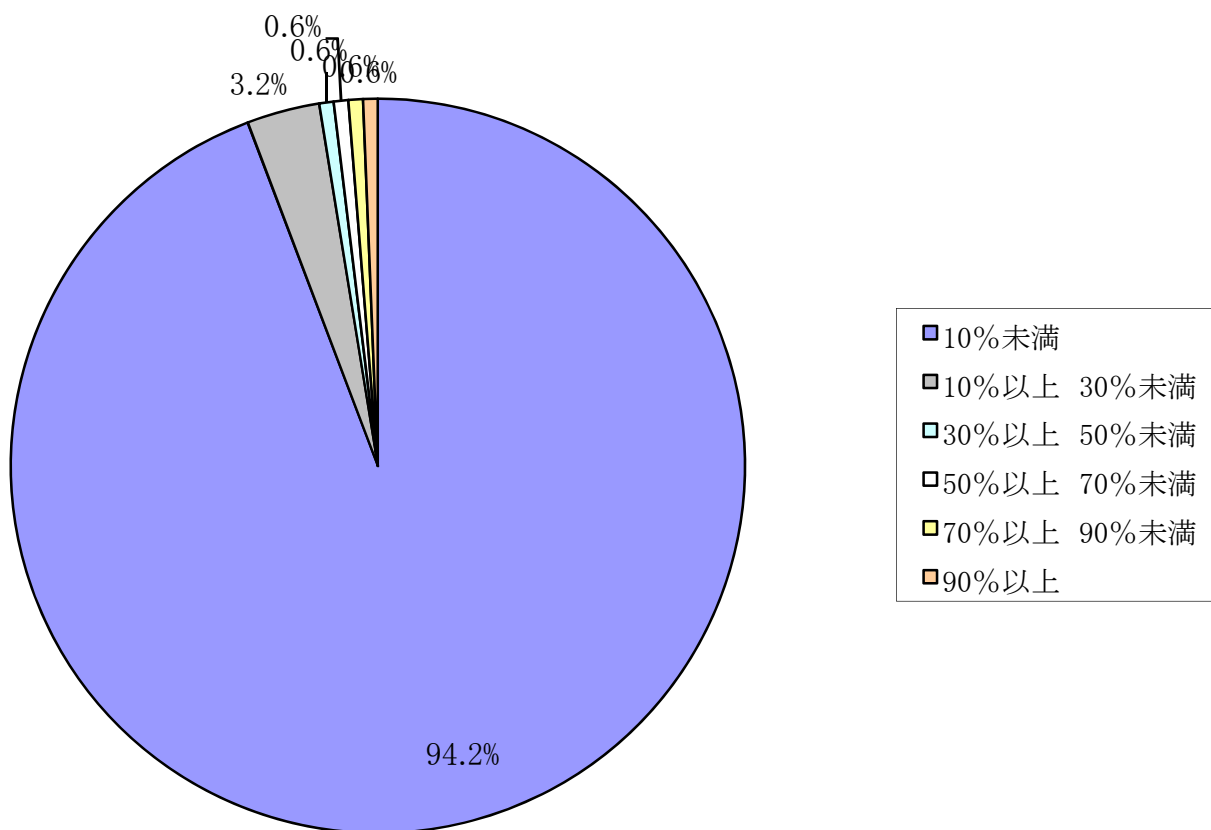
問7 後発医薬品の説明を行ったにもかかわらず、患者が後発医薬品の使用を希望しなかった理由もしくは状況はどれですか。『複数回答可』

区分	福井坂井 n=86	奥越 n=15	丹南 n=30	嶺南 n=25	合計 n=156
現在使っている薬を変えることそのものを拒否したから	71 82.6%	13 86.7%	24 80.0%	23 92.0%	131 84.0%
患者の自己負担額の差額が小さいから	52 60.5%	7 46.7%	21 70.0%	19 76.0%	99 63.5%
全額公費負担の患者であるため、自己負担が無いから	24 27.9%	2 13.3%	8 26.7%	12 48.0%	46 29.5%
後発医薬品に対する不安点がある	18 20.9%	4 26.7%	3 10.0%	9 36.0%	34 21.8%
過去に後発医薬品を使用したか、合わなかった	17 19.8%	1 6.7%	3 10.0%	7 28.0%	28 17.9%
その他	4 4.7%	0 0.0%	1 3.3%	3 12.0%	8 5.1%
合計	186 216.3%	27 180.0%	60 200.0%	73 292.0%	346 221.8%



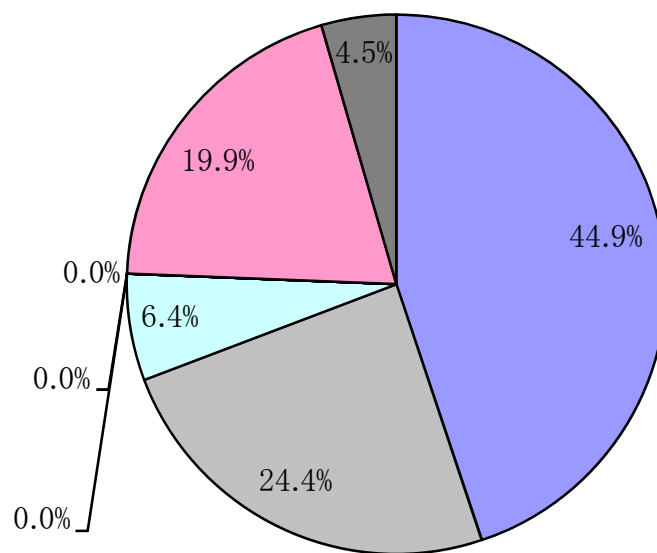
問8 後発医薬品への変更可能な処方せんを受け付けた場合で、その患者から後発医薬品への変更要望があったにもかかわらず変更しなかった割合は最近の1~2週間ではどの程度ですか。

区分	福井坂井 n=86	奥越 n=15	丹南 n=30	嶺南 n=25	合計 n=156
10%未満	80 93.0%	15 100.0%	29 96.7%	23 92.0%	147 94.2%
10%以上 30%未満	3 3.5%	0 0.0%	1 3.3%	1 4.0%	5 3.2%
30%以上 50%未満	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%
50%以上 70%未満	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	1 0.6%
70%以上 90%未満	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%
90%以上	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%
合計	86 100.0%	15 100.0%	30 100.0%	25 100.0%	156 100.0%



問9 患者から後発医薬品への変更要望があったにもかかわらず、変更しなかった最も近い理由は何ですか。

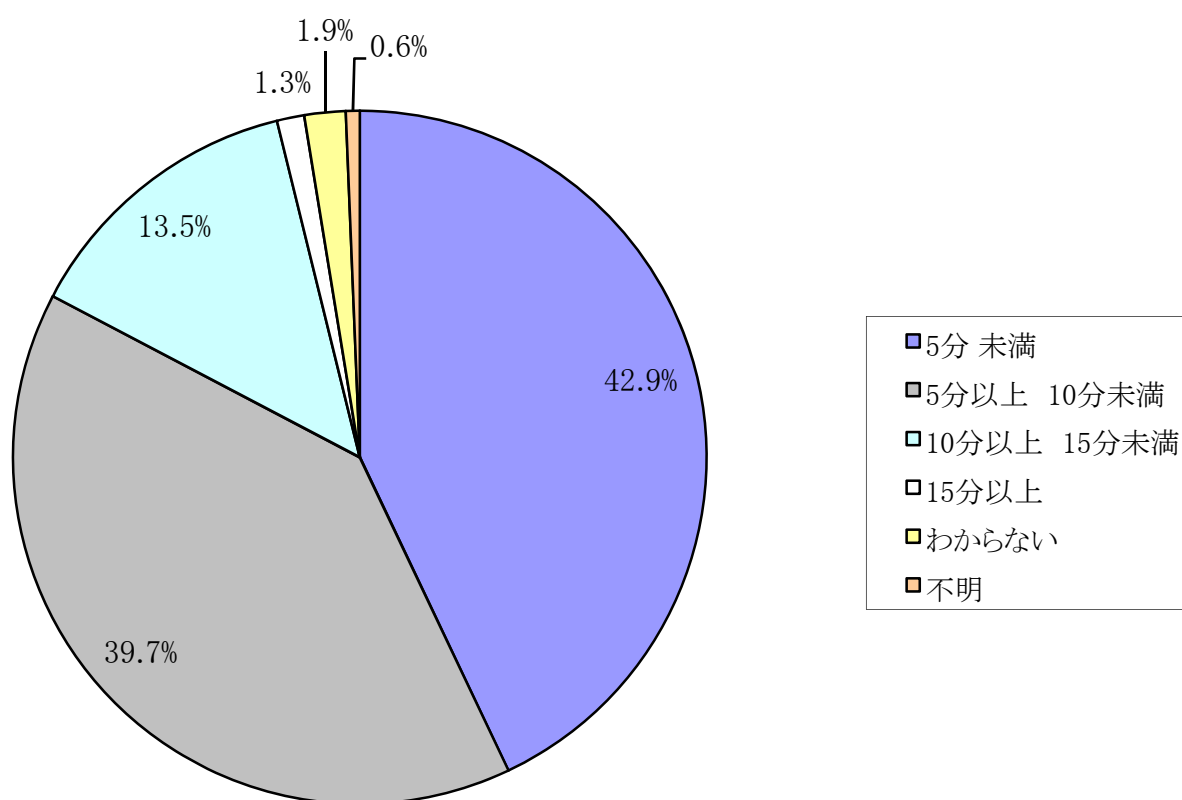
区分	福井坂井 n=86	奥越 n=15	丹南 n=30	嶺南 n=25	合計 n=156
後発品が販売されていないから	38 44.2%	6 40.0%	14 46.7%	12 48.0%	70 44.9%
後発品の在庫が無かったため	21 24.4%	4 26.7%	6 20.0%	7 28.0%	38 24.4%
後発品の品質に過去の経験等から問題が多いと思ったから	5 5.8%	1 6.7%	3 10.0%	1 4.0%	10 6.4%
患者に説明するための時間的余裕がなかったから	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
手間がかかり面倒だから	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
人手不足だから	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	18 20.9%	3 20.0%	6 20.0%	4 16.0%	31 19.9%
不明	4 4.7%	1 6.7%	1 3.3%	1 4.0%	7 4.5%
合計	86 100.0%	15 100.0%	30 100.0%	25 100.0%	156 100.0%



- 後発品が販売されていないから
- 後発品の在庫が無かったため
- 後発品の品質に過去の経験等から問題が多いと思ったから
- 患者に説明するための時間的余裕がなかったから
- 手間がかかり面倒だから
- 人手不足だから
- その他
- 不明

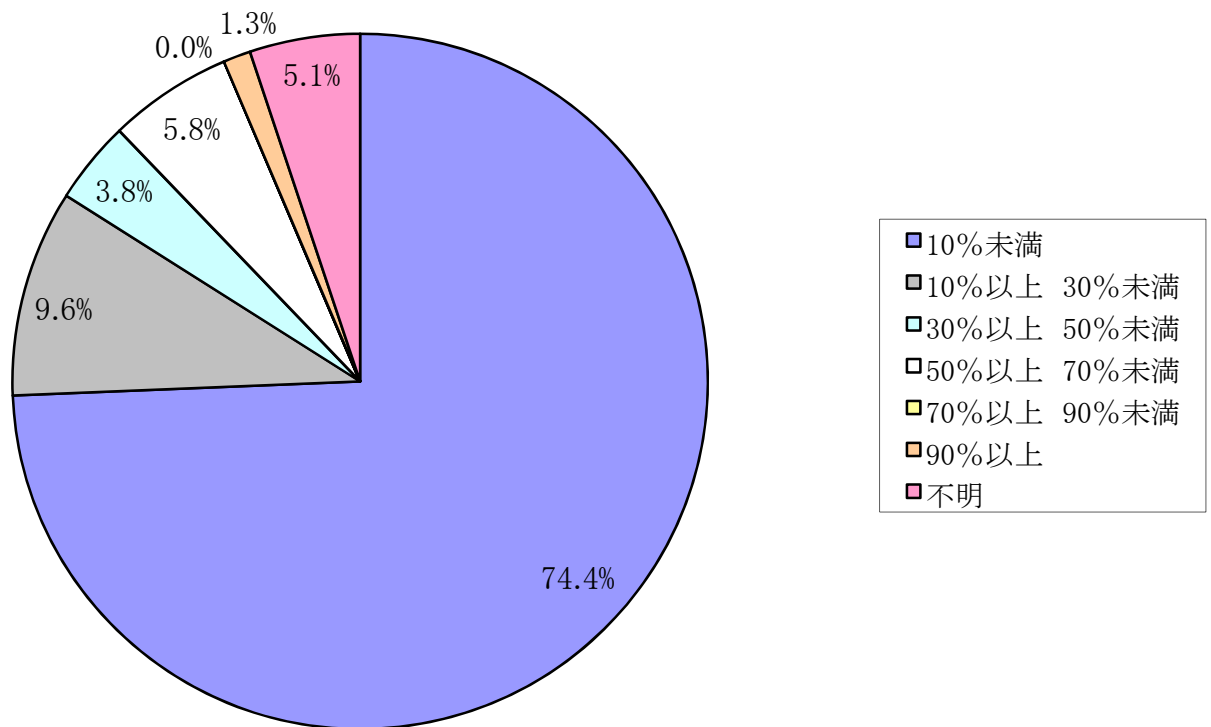
問10 後発医薬品変更の説明に要する時間は、患者1人あたりどの程度ですか。

区分	福井坂井 n=86	奥越 n=15	丹南 n=30	嶺南 n=25	合計 n=156
5分 未満	37 43.0%	5 33.3%	14 46.7%	11 44.0%	67 42.9%
5分以上 10分未満	35 40.7%	8 53.3%	14 46.7%	5 20.0%	62 39.7%
10分以上 15分未満	9 10.5%	2 13.3%	2 6.7%	8 32.0%	21 13.5%
15分以上	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	2 1.3%
わからない	3 3.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.9%
不明	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%
合計	86 100.0%	15 100.0%	30 100.0%	25 100.0%	156 100.0%



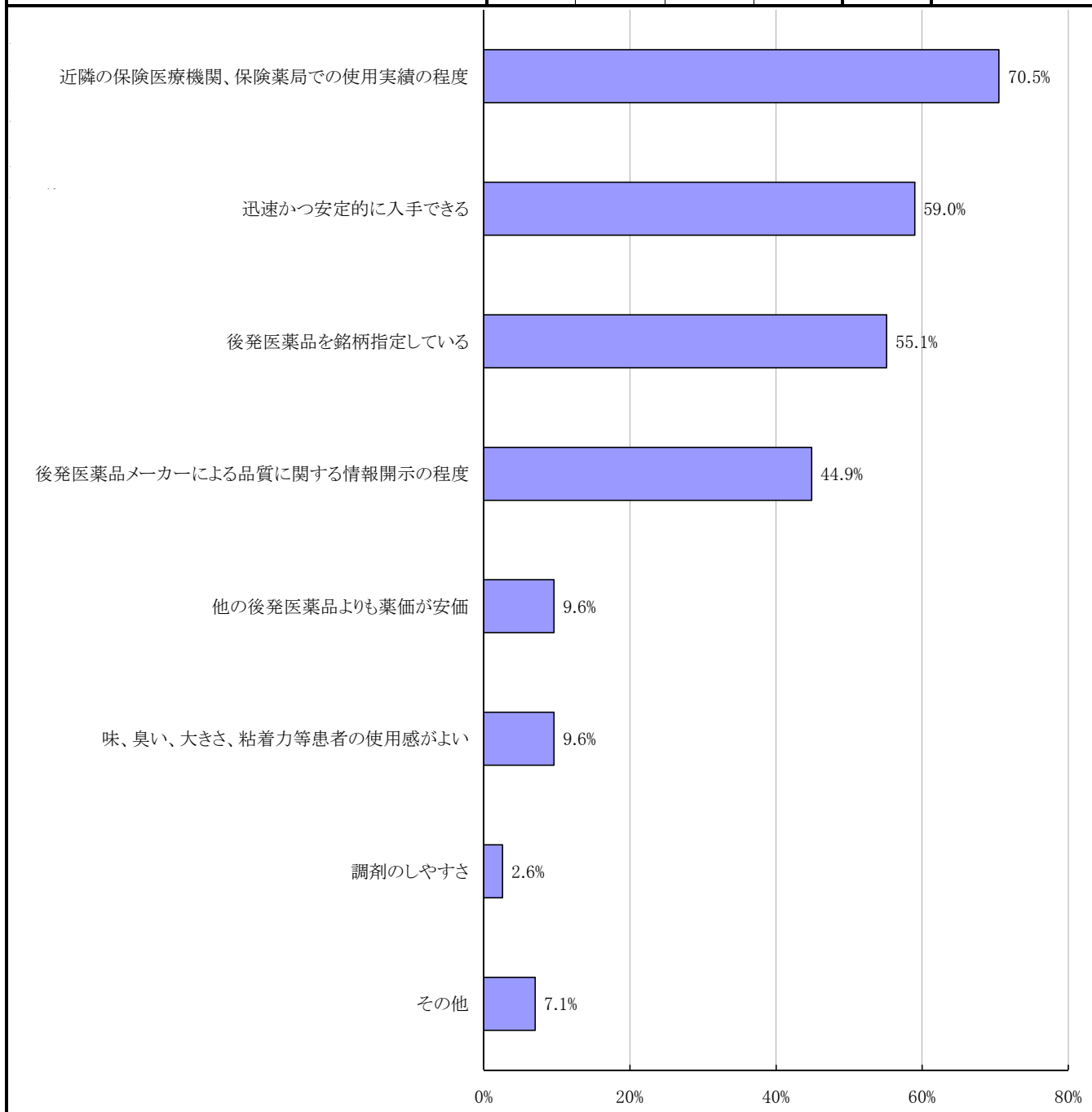
問11 後発医薬品の納品がスムーズに行われなかったために後発医薬品に変更しなかった患者はどの程度いますか。

区分	福井坂井 n=86	奥越 n=15	丹南 n=30	嶺南 n=25	合計 n=156
10%未満	61 70.9%	10 66.7%	25 83.3%	20 80.0%	116 74.4%
10%以上 30%未満	7 8.1%	3 20.0%	3 10.0%	2 8.0%	15 9.6%
30%以上 50%未満	4 4.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 8.0%	6 3.8%
50%以上 70%未満	7 8.1%	0 0.0%	2 6.7%	0 0.0%	9 5.8%
70%以上 90%未満	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
90%以上	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	2 1.3%
不明	6 7.0%	2 13.3%	0 0.0%	0 0.0%	8 5.1%
合計	86 100.0%	15 100.0%	30 100.0%	25 100.0%	156 100.0%



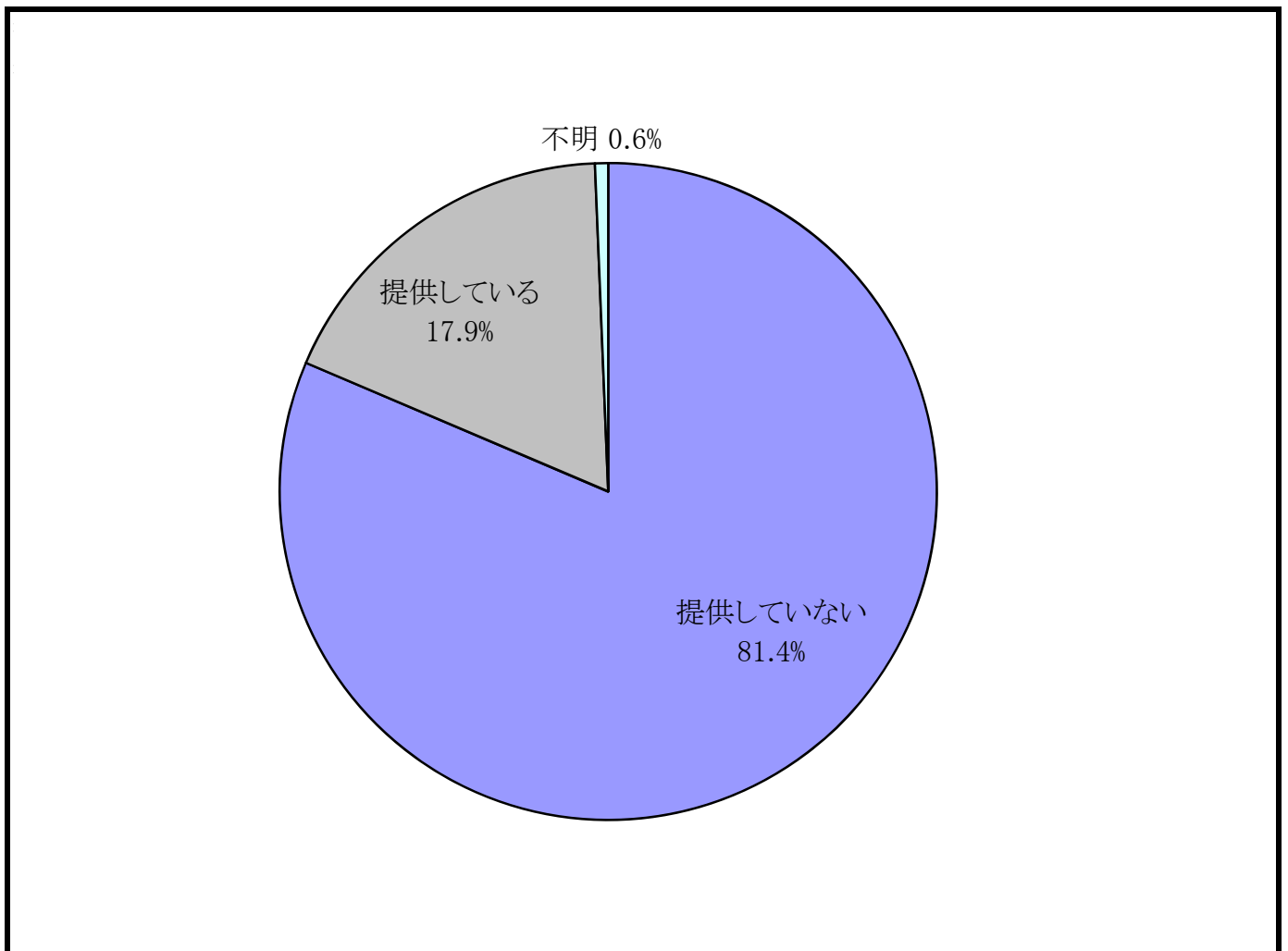
問12 貴薬局で採用している後発医薬品の選択理由はなにかですか。『複数回答可』

区分	福井坂井 n=86	奥越 n=15	丹南 n=30	嶺南 n=25	合計 n=156
近隣の保険医療機関、保険薬局での使用実績の程度	61 70.9%	14 93.3%	20 66.7%	15 60.0%	110 70.5%
迅速かつ安定的に入手できる	46 53.5%	7 46.7%	19 63.3%	20 80.0%	92 59.0%
後発医薬品を銘柄指定している	49 57.0%	7 46.7%	13 43.3%	17 68.0%	86 55.1%
後発医薬品メーカーによる品質に関する情報開示の程度	47 54.7%	4 26.7%	10 33.3%	9 36.0%	70 44.9%
他の後発医薬品よりも薬価が安価	8 9.3%	0 0.0%	1 3.3%	6 24.0%	15 9.6%
味、臭い、大きさ、粘着力等患者の使用感がよい	11 12.8%	0 0.0%	1 3.3%	3 12.0%	15 9.6%
調剤のしやすさ	3 3.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	4 2.6%
その他	6 7.0%	2 13.3%	2 6.7%	1 4.0%	11 7.1%
合計	231 268.6%	34 226.7%	66 220.0%	72 288.0%	403 258.3%



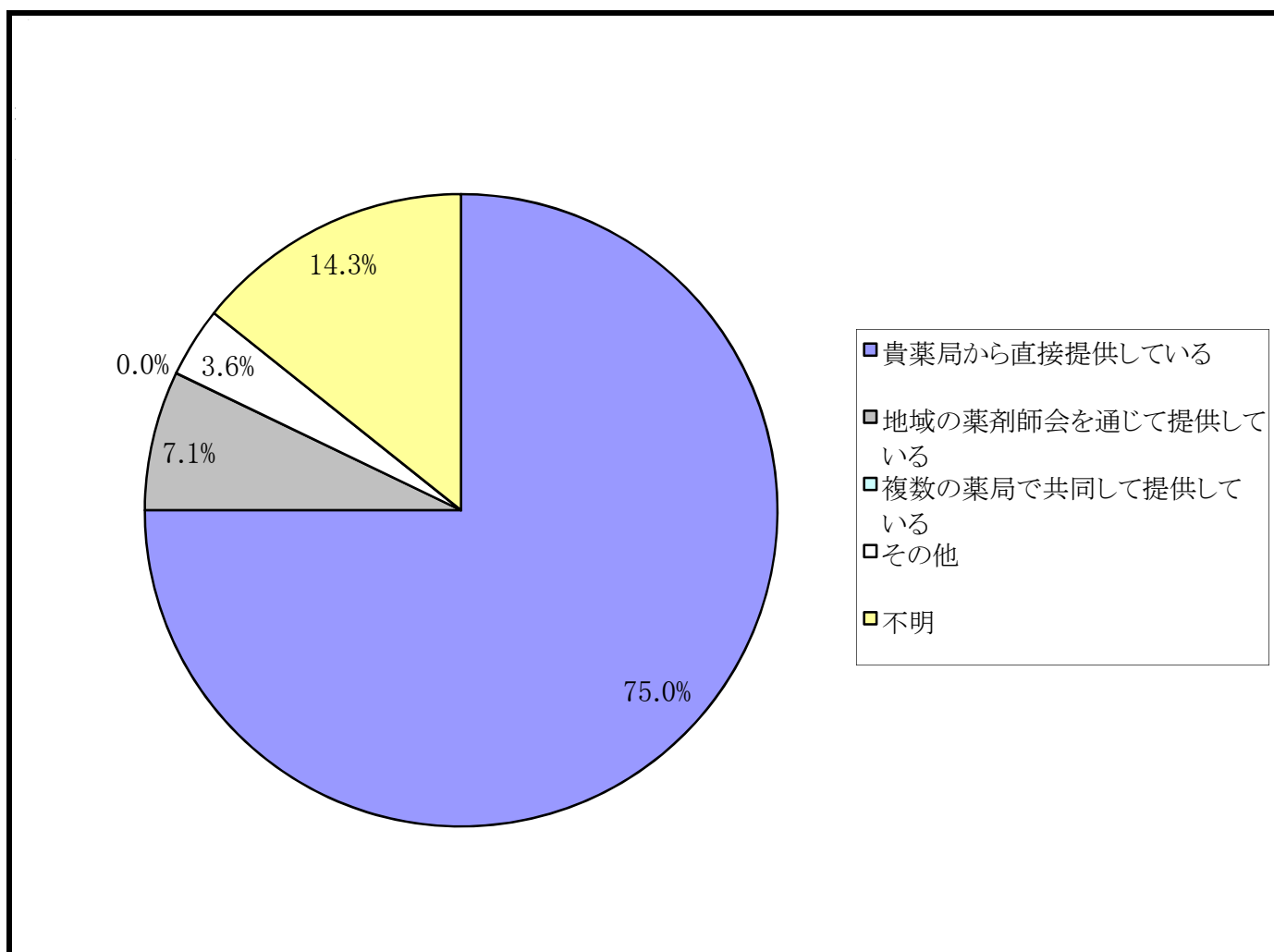
問13 貴薬局で採用している後発医薬品のリストを近隣の医療機関へ提供していますか。

区分	福井坂井 n=86	奥越 n=15	丹南 n=30	嶺南 n=25	合計 n=156
提供していない	71 82.6%	13 86.7%	21 70.0%	22 88.0%	127 81.4%
提供している	14 16.3%	2 13.3%	9 30.0%	3 12.0%	28 17.9%
不明	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%
合計	86 100.0%	15 100.0%	30 100.0%	25 100.0%	156 100.0%



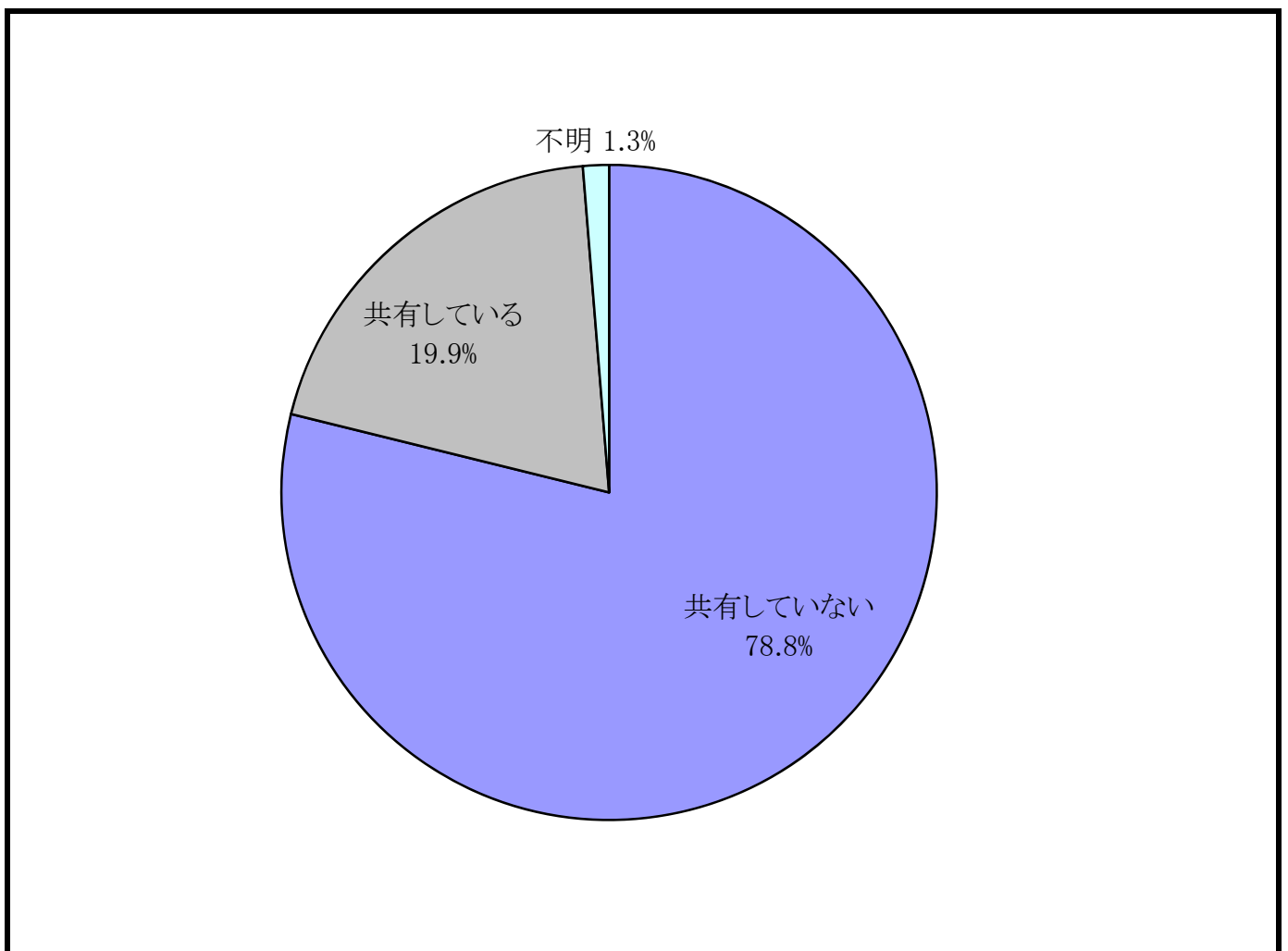
問14 問13で提供している場合、どのような方法ですか。

区分	福井坂井 n=14	奥越 n=2	丹南 n=9	嶺南 n=3	合計 n=28
貴薬局から直接提供している	13 92.9%	0 0.0%	6 66.7%	2 66.7%	21 75.0%
地域の薬剤師会を通じて提供している	0 0.0%	1 50.0%	1 11.1%	0 0.0%	2 7.1%
複数の薬局で共同して提供している	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.6%
不明	0 0.0%	1 50.0%	2 22.2%	1 33.3%	4 14.3%
合計	14 100.0%	2 100.0%	9 100.0%	3 100.0%	28 100.0%



問15 近隣の薬局と薬剤師会を通じて医薬品在庫リストを共有していますか。

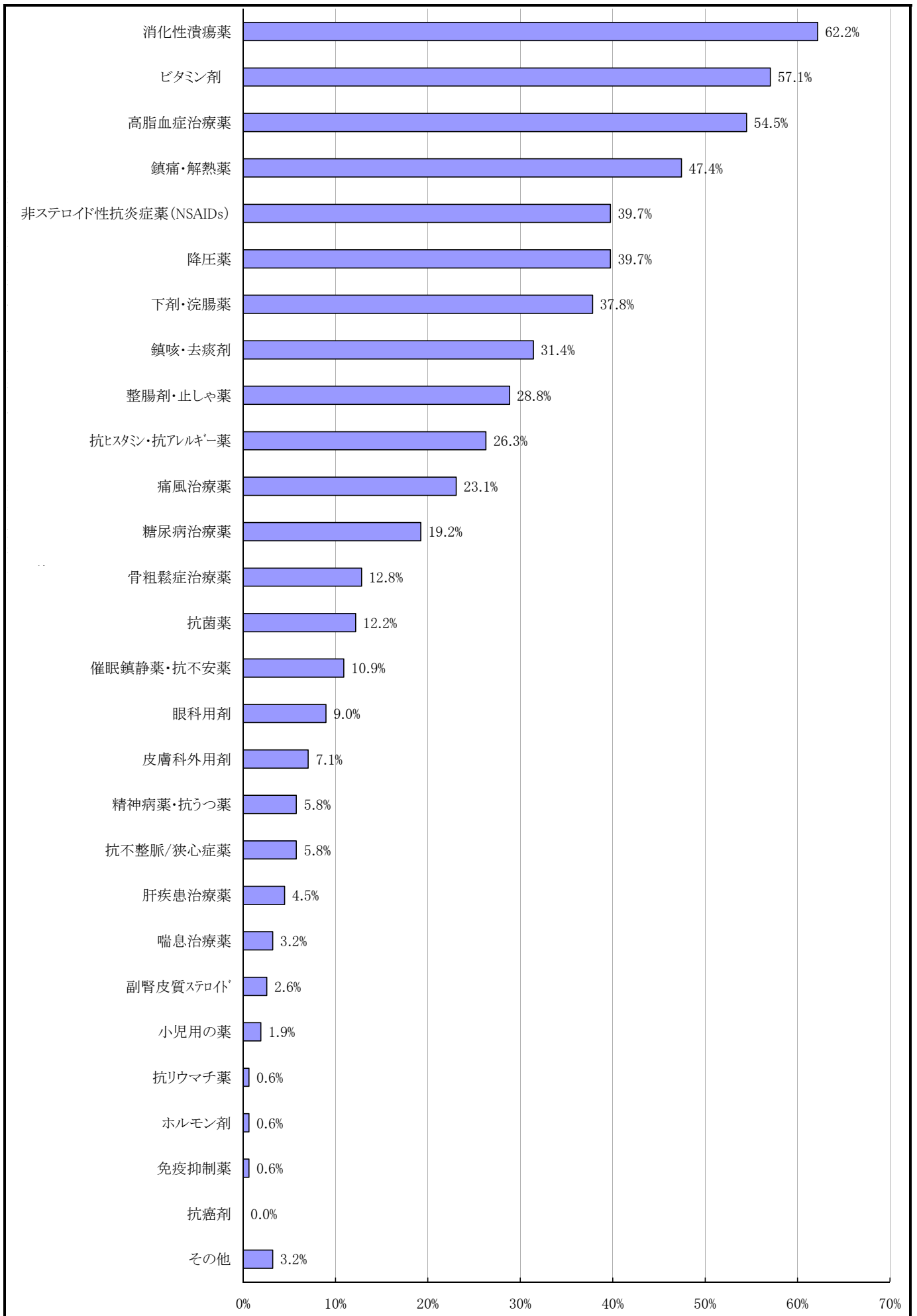
区分	福井坂井 n=86	奥越 n=15	丹南 n=30	嶺南 n=25	合計 n=156
共有していない	78 90.7%	7 46.7%	14 46.7%	24 96.0%	123 78.8%
共有している	6 7.0%	8 53.3%	16 53.3%	1 4.0%	31 19.9%
不明	2 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.3%
合計	86 100.0%	15 100.0%	30 100.0%	25 100.0%	156 100.0%



問16 貴薬局で調剤するにあたり後発医薬品に変更しやすい薬剤はどれですか。『複数回答可』

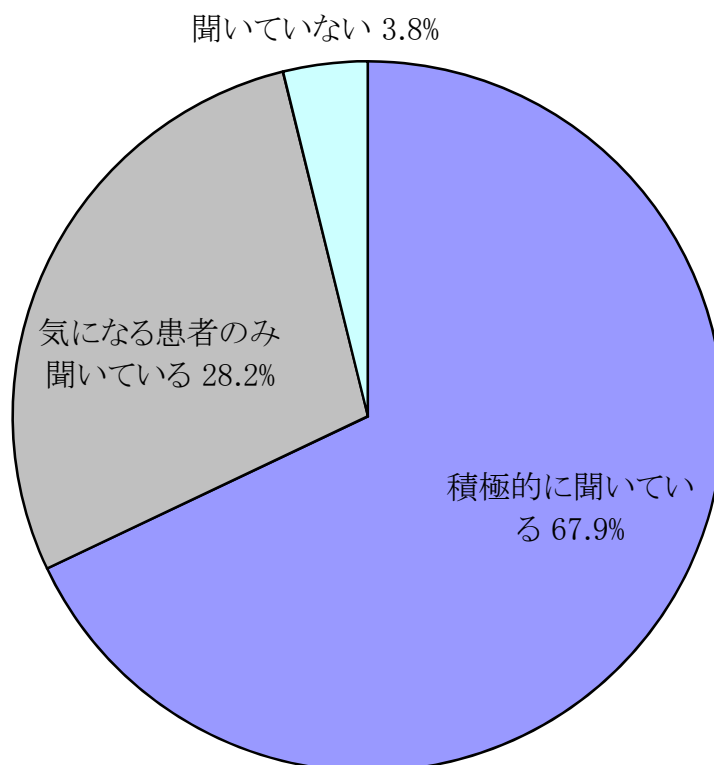
区分	福井坂井 n=86	奥越 n=15	丹南 n=30	嶺南 n=25	合計 n=156
消化性潰瘍薬	53 61.6%	10 66.7%	20 66.7%	14 56.0%	97 62.2%
ビタミン剤	46 53.5%	14 93.3%	18 60.0%	11 44.0%	89 57.1%
高脂血症治療薬	43 50.0%	6 40.0%	16 53.3%	20 80.0%	85 54.5%
鎮痛・解熱薬	45 52.3%	5 33.3%	13 43.3%	11 44.0%	74 47.4%
非ステロイド性抗炎症薬 (NSAIDs)	33 38.4%	7 46.7%	9 30.0%	13 52.0%	62 39.7%
降圧薬	34 39.5%	1 6.7%	9 30.0%	18 72.0%	62 39.7%
下剤・浣腸薬	33 38.4%	5 33.3%	12 40.0%	9 36.0%	59 37.8%
鎮咳・去痰剤	30 34.9%	3 20.0%	8 26.7%	8 32.0%	49 31.4%
整腸剤・止しゃ薬	25 29.1%	3 20.0%	9 30.0%	8 32.0%	45 28.8%
抗ヒスタミン・抗アレルギー薬	28 32.6%	0 0.0%	3 10.0%	10 40.0%	41 26.3%
痛風治療薬	16 18.6%	1 6.7%	7 23.3%	12 48.0%	36 23.1%
糖尿病治療薬	15 17.4%	0 0.0%	8 26.7%	7 28.0%	30 19.2%
骨粗鬆症治療薬	10 11.6%	2 13.3%	3 10.0%	5 20.0%	20 12.8%
抗菌薬	9 10.5%	1 6.7%	3 10.0%	6 24.0%	19 12.2%
催眠鎮静薬・抗不安薬	10 11.6%	0 0.0%	1 3.3%	6 24.0%	17 10.9%
眼科用剤	6 7.0%	0 0.0%	4 13.3%	4 16.0%	14 9.0%
皮膚科外用剤	8 9.3%	0 0.0%	1 3.3%	2 8.0%	11 7.1%
精神病薬・抗うつ薬	6 7.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 12.0%	9 5.8%
抗不整脈/狭心症薬	6 7.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 12.0%	9 5.8%
肝疾患治療薬	5 5.8%	0 0.0%	0 0.0%	2 8.0%	7 4.5%
喘息治療薬	2 2.3%	0 0.0%	1 3.3%	2 8.0%	5 3.2%
副腎皮質ステロイド*	3 3.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	4 2.6%
小児用の薬	0 0.0%	0 0.0%	1 3.3%	2 8.0%	3 1.9%
抗リウマチ薬	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	1 0.6%
ホルモン剤	0 0.0%	0 0.0%	1 3.3%	0 0.0%	1 0.6%
免疫抑制薬	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	1 0.6%
抗癌剤	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	4 4.7%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	5 3.2%
合計	470 546.5%	59 393.3%	147 490.0%	179 716.0%	855 548.1%

問16 貴薬局で調剤するにあたり後発医薬品に変更しやすい薬剤はどれですか。『複数回答可』



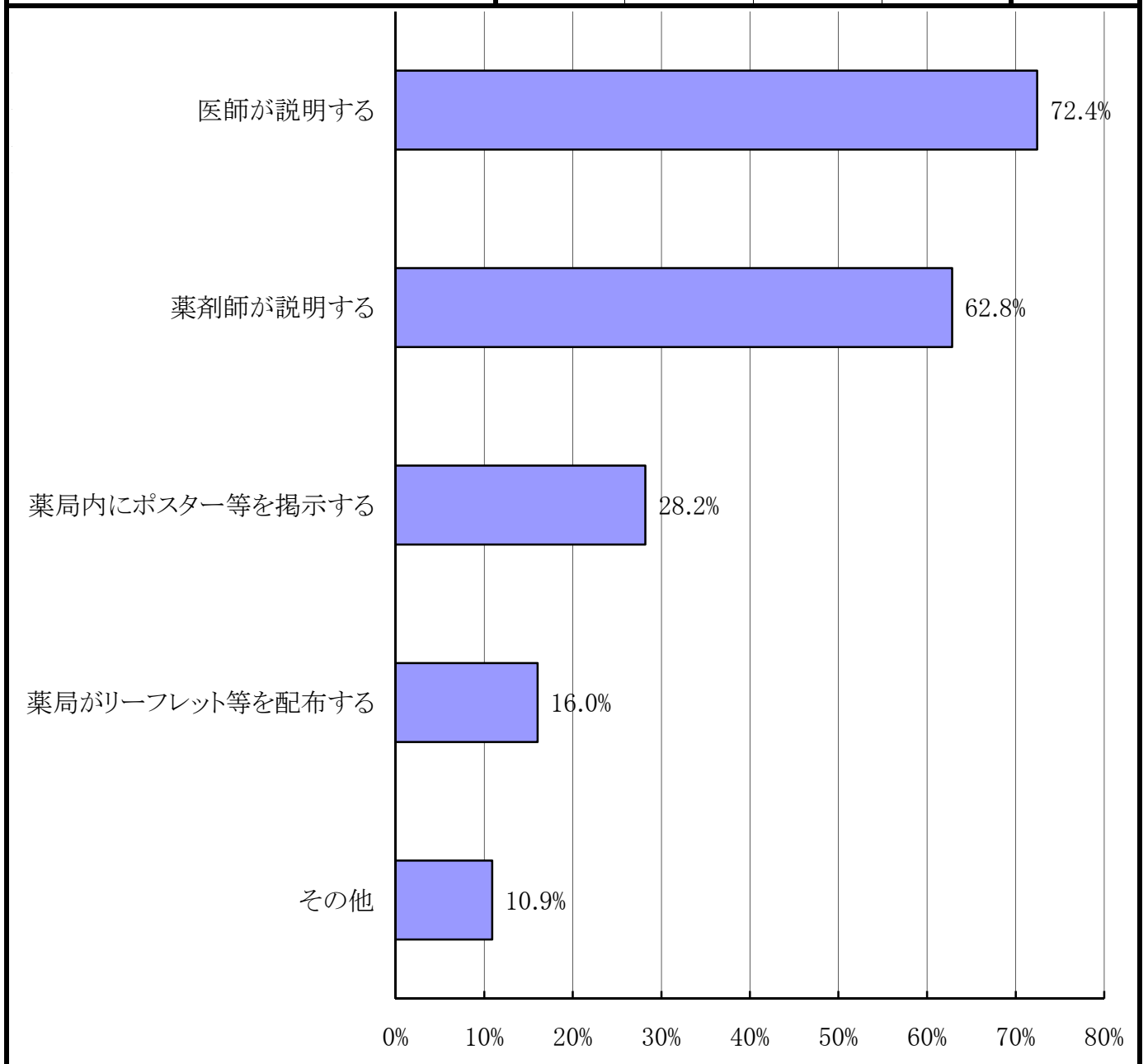
問17 患者に対して、2回目以降に後発医薬品の満足度などについて聞いていますか。

区分	福井坂井 n=86	奥越 n=15	丹南 n=30	嶺南 n=25	合計 n=156
積極的に聞いている	57 66.3%	8 53.3%	25 83.3%	16 64.0%	106 67.9%
気になる患者のみ聞いている	26 30.2%	6 40.0%	5 16.7%	7 28.0%	44 28.2%
聞いていない	3 3.5%	1 6.7%	0 0.0%	2 8.0%	6 3.8%
合計	86 100.0%	15 100.0%	30 100.0%	25 100.0%	156 100.0%



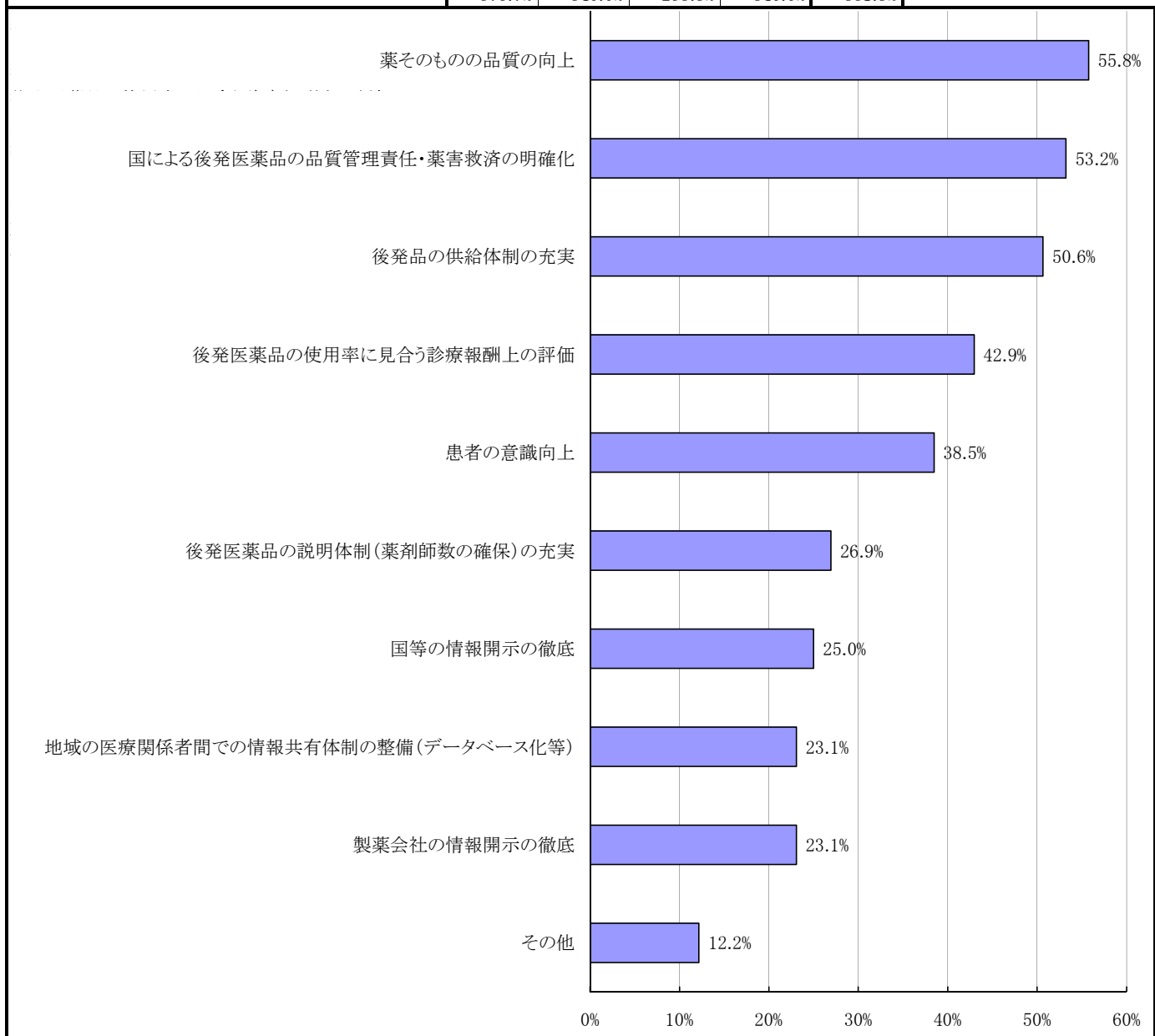
問18 後発医薬品の普及啓発のための効果的な方法はなにか。『複数回答可』

区分	福井坂井 n=86	奥越 n=15	丹南 n=30	嶺南 n=25	合計 n=156
医師が説明する	62 72.1%	11 73.3%	22 73.3%	18 72.0%	113 72.4%
薬剤師が説明する	56 65.1%	6 40.0%	16 53.3%	20 80.0%	98 62.8%
薬局内にポスター等を掲示する	27 31.4%	1 6.7%	13 43.3%	3 12.0%	44 28.2%
薬局がリーフレット等を配布する	15 17.4%	0 0.0%	5 16.7%	5 20.0%	25 16.0%
その他	9 10.5%	2 13.3%	3 10.0%	3 12.0%	17 10.9%
合計	169 196.5%	20 133.3%	59 196.7%	49 196.0%	297 190.4%



問19 後発医薬品への変更可能な処方せんを受け付けたが、後発医薬品へ変更しなかった場合について、今後どのような対応が進めば、薬局の立場として後発医薬品への変更を進めてもよいと思いますか。【複数回答可】

区分	福井坂井 n=86	奥越 n=15	丹南 n=30	嶺南 n=25	合計 n=156
薬そのものの品質の向上	54 62.8%	11 73.3%	14 46.7%	8 32.0%	87 55.8%
国による後発医薬品の品質管理責任・薬害救済の明確化	49 57.0%	7 46.7%	16 53.3%	11 44.0%	83 53.2%
後発品の供給体制の充実	43 50.0%	10 66.7%	10 33.3%	16 64.0%	79 50.6%
後発医薬品の使用率に見合う診療報酬上の評価	34 39.5%	6 40.0%	13 43.3%	14 56.0%	67 42.9%
患者の意識向上	34 39.5%	3 20.0%	11 36.7%	12 48.0%	60 38.5%
後発医薬品の説明体制(薬剤師数の確保)の充実	21 24.4%	1 6.7%	9 30.0%	11 44.0%	42 26.9%
国等の情報開示の徹底	28 32.6%	3 20.0%	5 16.7%	3 12.0%	39 25.0%
地域の医療関係者間での情報共有体制の整備(データベース化等)	27 31.4%	3 20.0%	3 10.0%	3 12.0%	36 23.1%
製薬会社の情報開示の徹底	22 25.6%	3 20.0%	5 16.7%	6 24.0%	36 23.1%
その他	12 14.0%	4 26.7%	2 6.7%	1 4.0%	19 12.2%
合計	324 376.7%	51 340.0%	88 293.3%	85 340.0%	548 351.3%



その他()の記入内容一覧

設問	通番	内容
カ (院外処方 せんの主 な診療科 目)	8	皮膚科
	9	皮膚科, 泌尿器科
	11	泌尿器科
	29	脳神経外科
	32	脳外
	42	救急部
	47	皮膚科, 脳外科
	50	泌尿器科
	82	泌尿器科
	85	皮膚科, 泌尿器科
	87	脳神経外科, 循環器科
	94	皮膚科
	98	皮膚科
	128	脳神経外科
	129	皮膚科
138	皮膚科	
153	泌尿器科など	
問3 (薬局での ジェネリッ クの変更 処方率が 低調であ ることにつ いて、薬剤 師の立場 からの考 え)	15	常態が安定しているのに変更したくない。胃薬など影響が少ないものから変更している。
	19	変更不可が多くてできない
	26	疾病の状態ジェネリックのエビデンス, 価格差等を考慮した時の総合判断となる為
	31	努力はしているが患者の希望であるし, 現在の薬価差やインセンティブや満足度から妥当と考える。急に増えるとは思えない。
	33	後発医薬品のクオリティを上げるべき
	34	来局された人一人一人にジェネリックに変更するかどうか聞くのは現実的には無理
	44	-
	47	GEの流通問題と先発品との製剤の違いや薬物動態, 薬物分布, 代謝の説明をMRから説明されていない。情報不足。GEの信頼もない。アメリカみたいに日本も食品安全局みたいな機関からおすみつきのようなGEの品質の均一性と安全性の情報を頂きたい。
	52	GEのデータをもっと明確にしてほしい, GEの承認監査を厳しくすべき
	62	GE薬品について国民への認知が適切にかつ十分に行われていない, GEメーカーによる宣伝ではなく, きちんと認知されるまで中々患者への理解も得られず変更は難しい。もちろん手間に見合った報酬も必要。
	64	後発品に関する情報をもっと拡充し, 薬剤師が安心して後発品を推進することができるならば情報提供を行っていただくことで, 変更率は更に向上するものと思われま。
	72	なぜ先発品の特許切れの薬品を安い定価にしないのか! その方が安全で安心で医師は使用しやすいのではないか!
	75	昨年3月~6月後発品に変更するよう患者に説明するも, 変更することが出来ず説明時間の無駄となって現在は行っていない
	104	一部ジェネリック医薬品に対する不信感がある
	109	2,3,4もあるが説明しても患者の反応がうすい。後発品に積極的な患者とそうでない患者の温度差が激しい。
	118	2,3
	123	実際に後発品にきりかえ, 副作用等の問題で元の薬に戻った例もあり, 安易に決められることでもないと思う
	124	-
128	特に10%負担の老人の方などあまり負担がかけられないので説明しても先発品を希望される現実がある	
135	品質	
151	ジェネリックが途中で中止になった。不良品が出たが, 説明がない。変更して副作用が出た場合の医師, 患者に対しての信用性が無くなる。	
152	国は安全性も含め, 同等との表現ではなく同一と言い切れる管理・指導を行うべきである	
153	同等性試験だけで, 色々な意味で先発品との違いがわかるデータはなかなか入手できない。また安いと同じ薬という宣伝が広がっている状況で, 薬剤師には同等性と違いの説明義務を負わせている。薬剤師の立場から, 安全に薬を使用するために, 責任を持って敢えて変更をすすめないのは当然。	
156	在庫増とデットストック増, 試験データの不足, 調剤報酬上の評価の解決が必要	

その他()の記入内容一覧

設問	通番	内容	
問4 (後発医薬品に変更可能な処方せんを変更しなかった理由)	15	後発品のほうが高くなるケース	
	38	眠剤・安定剤・湿布変更でクレームがあった経験が複数ある為	
	44	特に8番	
	47	GEの有効性, 安全性に不安がある	
	59	変色, 包装不備あり	
	62	変更可の処方箋で変更したにも関わらず発行先の医師よりクレームが来たことがある。またDrが何を服用しているのかフィードバックしているが院内で情報伝達が出来ておらず実際に常用している薬を医師が知らないケースもあり問題。病名も処方箋ではわからずGEで適応違うものもあり変えにくいこともあった。	
	90	門前の病院の処方が基本的に後発品だから	
	92	適応がない	
問7 (患者が後発医薬品の使用を希望しなかった理由・状況)	8	効果に疑問	
	11	効き方のバラつき	
	19	副作用の発現の差が問題	
	20	本当に同じものかへの不安	
	36	変更による副作用の心配	
	46	知らないメーカーの為	
	47	効果と安全性	
	51	先発の方が安い	
	54	テープ等は先発品との差がありすぎる, 1998年以前の後発品では不安です	
	64	病状が安定しているのに, 変更により病状が悪化することが怖い	
	72	効果に対して	
	73	信用が出来ないとのこと	
	74	効能, 副作用	
	82	聞いたことがないから	
	不安点	85	効能, 効果, 副作用に対する不安
		91	現在服用中のお薬で安定している
		92	味が変わる点, 安い=品質悪いというイメージがあり不安
	104	漠然とした不安	
	128	効果が変わらないのか不安	
	132	医師の指示が無いので心配	
	138	先発品と同等の効果あるのか不安	
	148	同一ではないからとの理由	
問7 (患者が後発医薬品の使用を希望しなかった理由・状況)	29	主治医から話を聞いていないから	
	46	ジェネリックに対する不信感	
	62	信頼している医師が処方箋に…しておりそれに従いたい	
	72	患者の興味がなかった	
	90	患者様が急いでいた	
	92	医師から何も聞いていないから不安だという理由, 自分で選べないからこのままでよいという理由	
その他	94	在庫のある方(先発品)を希望。すぐに欲しい。	
	127	新患だから	

その他()の記入内容一覧

設問	通番	内容
問9 (患者から希望があつたにもかかわらず、変更しなかつた理由)	5	希望者は在庫がなくても購入して調剤しています
	15	2,6
	18	なし
	25	患者が希望すれば変更している
	30	問屋在庫がない為
	31	効能違い
	33	そのような事例はない
	34	患者様が希望された場合は全てジェネリックに変更している
	36	全て変更した
	44	変更しなかつたことはない
	47	変更希望自体無し0%
	54	事例無し
	66	価格差がないため
	73	患者様からの変更要望が少ない、変更の常等があれば出来るだけ変更しています
	75	後発薬品への変更を勧めても患者から拒否される
	77	患者からの要望がない
	79	変更要望はない
	81	要望があれば積極的に変更している
	94	患者様から要望がある場合は極力後発品を調剤
	97	希望があれば100%変更している
	98	変更している
	103	希望があつた場合は全て調剤するようにしている
	107	変更しなかつた事例なし
112	ほとんど変更する	
117	変更要望があれば処方する	
123	変更不可のサインがあつたから。値段の差があまりなかつたから、先発品でよいと言われた。	
124	一度に処方薬全てを変更するのは、副作用の点で危険があるため	
127	直販メーカーで入手に一週間かかる	
140	後発品変更不可の処方箋であつた為	
146	なし	
152	OD錠も嚥下障害が無ければ変更可とすべき	
問12 (採用している後発医薬品の選択理由)	18	医療機関から既に後発薬品名が記入された処方箋が発行されている
	34	本社の推薦, 病院の指定
	38	チェーン薬局の為本部で決定
	62	チェーンなので本社の推奨したもの
	71	定期的に出るがデッドストックにしたくない
	75	医療機関の処方する後発医薬品
	78	先発メーカーが発売してる後発品
	114	有名後発メーカーのものを採用している
	123	添加物の内容, 品質
128	MRが定期的に来局し, 情報くれるメーカーの薬	
156	生物学的試験, 服薬対象患者背景, 薬価差	
問14	59	県等作成公立病院で採用されている表
問16 (変更しやすい薬剤)	11	うがい薬, 口腔内外用剤
	38	眠剤・安定剤・外用以外
	44	26も品目による
	128	湿布薬
	152	OTCとして発達されているもの

その他()の記入内容一覧

設問	通番	内容
問18 (普及啓発のために効果的な方法)	5	メディアを通じ、患者個々のメリットを今以上にアピールする
	6	保健から患者への指導強化
	10	処方箋に成分名にてのせ、薬剤師側に選択力を与えること
	33	一流メーカーがジェネリックを製造する
	34	患者様の理解度を良くする
	38	後発指定メーカー自由の処方箋発行
	44	医師の理解
	47	問3のその他の内容を確実に解決すること
	52	国による啓発
	62	薬剤師・・・なり政府なりがもっと啓蒙活動を行う。医師、薬剤師も意識改革は必要。
	66	品質、納入保障
	72	国、保険者からの説明
	79	-
	137	地道にすすめるものと思う
	138	新聞テレビ雑誌等のマスメディアでの広告
151	薬剤師会の会員がジェネリックを服用	
152	成分名処方にする	
問19 (今後どのような対応が進めば、薬局の立場として後発医薬品への変更を進めてよいか)	10	ジェネリックならどのメーカーでもOKとの処方箋の表示があるとと進む
	11	医療保険財政改善のために必要だということを国民に徹底する
	25	変更後の医者への報告義務の廃止
	27	患者負担への寄与
	31	変更後に毎回FAX等で報告するのは、お互いに相当な手間だと思う
	35	処方箋に後発品が記載されていないながら変更不可の処方箋はなしにしていきたい
	44	今の一日40枚のしぼりでは時間的に無理
	47	GEの信用の向上
	59	問屋に在庫なしの事多い、2~9は後では間に合わぬ
	63	最終的に国が品質に対して責任を取ると言っていないことがおかしい
	73	後発医薬品が乱立している中、先発医薬品の特許が切れた時点で、先発の薬価を大幅に下げればいいと思う
	75	処方箋に記載ある後発医薬品の調剤薬は受取るが薬局で先発品を後発品に変更することは大変難しい
	115	基本的に後発薬品への変更を勧めています。もちろん設問のような対応が進む事を望んでいます。
	119	ジェネリックからジェネリックへの変更、先発→後発への変更の手続き、金銭面をわかりやすくする
	128	先発品の特許期間が切れたら薬価を下げる
	151	以前はゾロ品今はジェネリック 100%信用していない
	152	薬害の責任を薬剤師に求めない
153	研究などでも違い、問題がわかった時には、A社・B社ではなくメーカー名を開示する。一つの成分について、5社程度の承認にするなど制限をもうける	
154	後発品の種類が多すぎる。なぜ一つの薬に20以上も認めているのかそのわけが知りたい。医療費を抑えるには残薬などの管理も大切と思います。	